

令和5年度
事業報告書



社会福祉法人 千寿会

〒861-4733

熊本県下益城郡美里町二和田字下原 1233 番地

TEL 0964-47-2600 (代表) FAX 0964-47-2603

Email : youkouen@maple.ocn.ne.jp

URL : <http://www.youkouen.com/>

令和5年度 事業報告

1. 総括

令和5年度においては、コロナウイルス感染症発症から3年が経過し、第2類から第5類の感染症になったことで、コロナ過前の平常を取り戻すことを目標に施設運営を進めていきました。途中、本館、東館でコロナ感染が起りましたが、利用者も職員も重度化や入院などすることもなく無事に乗り越えることができました。

面会などの制限をすべてなくし、家族参加の行事なども少しずつ進める中で、利用者や家族の笑顔が見られることの大切さを改めてすべての職員が実感できたと思います。

事業方針の主な取り組みの中で特に力を入れてきた人材の確保においては、2年前から準備をしていた成果がみられました。御船の新規事業の情報もあったこともあり、令和5年度中に112名面接を行い、62名（採用率55%）の採用につながりました。また、面接する中で感じたことは、多くの方が当法人のコーポレートサイトをしっかり見てエントリーしてくれていたことでした。2～3年前まで首をかしげながら採用していた状況を考えると大きな変化を感じることができました。

新規事業においては、2年またぎの事業となっていた御船町の小規模多機能居宅介護事業と有料老人ホームの事業も3月25日に無事に落成式を向かえることができました。困難な状況が何度もある中で乗り越えることができたことは、地域の皆様、行政の方の理解と協力、また、関係者すべての方のご尽力のおかげと感謝しております。

一年を振り返りますと、脱コロナへ向けてのシフトチェンジ、新規事業に向けての準備、人材の確保と慌ただしく過ぎた一年でした。多くの課題の残った面もありますが、結果的には何とか当初掲げた計画に近い中で終えることができました。

ここに令和5年度における千寿会の事業の概要を収録いたしましたのでご高覧頂ければ幸いです。また、今後におきましても皆様方のご支援、ご協力をお願い申し上げ、巻頭の言葉とします。

令和6年6月

社会福祉法人 千寿会
理事長 白石 靖

2. 経営活動状況

2-1 令和5年度 法人重点項目

① 魅力ある職場作りを実践

笑顔をキャッチフレーズにした運営を心掛けて取り組みました。面会の制限などもなくし、家族参加の行事なども開始する中で利用者や家族、職員の笑顔を取り戻せていきました。また、その光景などをSNSやコーポレートサイトに掲載して発信することも心掛けました。職員の負担軽減の取り組みについては、無理、無駄をなくするための業務改善など各部署で検討されましたが、部署によっての温度差や取り組み方の違いもあり大きな成果はでていませんが、取り組みの中には成功事例もあり、今後法人全体に広げていければと思います。メモリアル休暇については、全職員が8日間計画通りに取得し、必要に応じて有給休暇の取得にも努めました。部署間の交流の促進については、職員個々にゆとりがないためか、思うようなアイデアもできず、今後の課題となりました。

② 独自の採用システムの充実

深刻な人材不足を乗り越えるために、毎月2回のミーティングを重ね、SNS上のプラットフォームに様々な工夫と多くの人に見てもらえるコーポレートサイトの工夫を重ねていきました。令和5年度は、御船での新規採用もあり、数多くの方が面接、施設見学に訪れましたが、ほとんどの方がコーポレートサイトをすみずみまで見ていたのには驚きました。志望動機も「コーポレートサイトを見てお年寄りや職員の笑顔を見てここで働きたいと思った。」との動機が一番多かったと思います。結果として令和5年度に62名の採用につながりました。また、新たな試みとしてTVコマーシャルにもチャレンジしました。これも採用を意識した内容のもので、RKKのひるおびのお天気フィラー（水）とザ・タイムの6時台（月・金）に11月から流れています。これも予想以上の反響もあり、今後の千寿会のブランディング化に必要な方法の一つと考えています。

採用状況詳細（令和5年4月1日～令和6年4月1日）

応募経路	人材紹介	リファラル	自社サイト	ハローワーク	インディード	計
件数	16	4	15	8	9	62
職種	介護職	看護職	管理栄養士	調理員	OT・PT	計
人数	32	11	1	17	1	62
入職時期	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	計	
	6	9	10	37	62	
年齢	20～29	30～39	40～49	50～59	60～65	計
	6	6	8	19	13	62
男	女	計				
10	52	62				

※採用に関しては、御船町の施設の人員の確保もあり、62名（昨年22名）の採用ができました。（面接112名 採用率55%）人材紹介の16名は、一般の紹介会社ではなく、ジョブモデル等の登録、スカウト式のもので採用単価は、20万～30万で1名当たりの採用単価も抑え

ることができました。

③ 新人職員育成の確立

御船の事業開始もあり、11月～12月に採用のピークを迎え、入職の方は既存の施設にて新人研修6日を含め現場での研修を行いました。ほぼ現場の中で法人の考えや仕事を覚える内容でしたが、すべての方が中途採用でスキルも経験も年齢も違う中での研修の難しさを実感しました。また、短い期間での退職もあり、採用から新人育成の難しさを改めて感じる年となりました。課題としては、マネージャー、主任職員以外で新人育成のできる職員を育てておく必要があることを強く感じています。

④ 地域貢献事業の充実

ふれあいサロンの実施は、コロナ感染の影響が残る中、各地域で再開が行われており、当法人も旧砥用町17地域のサロンの支援を行いました。昨年度より参加者は25%ほど増える結果となりました。

また、配食サービスにおいては、陽光園、みんなの家、サテライトにおいて合計23,883食を配ることができました。

ボランティアの受け入れや地域との交流については、十分な実践に至っておらず、まだまだ多くの課題があります。

配食サービス詳細

	陽光園	みんなの家	サテライトみんなの家
令和5年4月	1,080	640	314
5月	1,053	666	319
6月	1,105	652	323
7月	1,142	679	349
8月	1,208	678	355
9月	1,202	579	323
10月	1,109	630	326
11月	1,200	571	262
12月	1,029	577	255
令和6年1月	950	550	203
2月	992	538	186
3月	1,003	613	222
小計	13,073	7,373	3,437
合計		23,883	

※配食サービスについては、旧砥用町を中心に年間23,883食を配ることができました。

昨年より1,444食ほど少ない結果でしたが、大きな地域貢献になっていると思います。

潜在的なニーズは、まだ多くあるかもしれませんが、現在の設備・人員では、これ以上増やすことは困難な状況となっています。

令和5年度ふれあい・いきいきサロン 月別利用者数

	地区名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
1	栗崎	4	4	5	5	6	6	5	4	5				44
2	三和	18		16	10	11	14	14	16	12	9	18	10	148
3	古町	10	7	8	7	7		9	8	8	9	9	9	91
4	安部	7	8	10	7	5	12	11	10	7	8	11	8	104
5	原町	11	13	11	11	8	11	10	9	12	11	12	11	128
6	中永富	6	7	6	6	5		7	4	5	3		4	53
7	早楠	3	3	4		3	3	4	2	4		3	5	34
8	越早津	8	5	7	7		7	7	6	6	7	8	6	74
9	下永富	5	6	9	8	8	5	7	7	7		7	7	76
10	津留	9	8	10	8	8	8	9	9	10	7	7	7	100
11	内山	4	4	5	5	5		4	3	4	3		4	41
12	土喰	3	3	4	3	2	3	3	3	3	3	3	3	36
13	柏川	6	4	6	4	5	5	5	5		5	4	5	54
14	桑鶴	7	9	7	10	8	9	9	9	9	10	8	9	104
15	福良	4	3	4	4	4	4	3	4	3	5	4	4	46
16	峠原		8	11	10	10	6	8	10	11	10	11	10	105
17	竹の迫庵	4	8	6	5	5	6	8	8	8	7	5	6	76
男女別 合計	男	27	21	29	24	21	20	27	27	22	21	24	22	285
	女	82	79	100	86	79	79	96	90	92	76	86	84	1029
合計		109	100	129	110	100	99	123	117	114	97	110	106	1314

看取りケアの充実

千寿会のこだわりの一つである看取りケアについては、特養を中心に数多くの実践を行いました。利用者、家族の意思や要望のもとに、人生の最期を穏やかに過ごしていただくことを目標に法人全体で38件の施設内での看取りケアの実践ができました。

	退所者数	看取り数
特別養護老人ホーム陽光園本館	12	10
特別養護老人ホーム陽光園東館	13	10
グループホームひだまり	5	2
コミュニティハウスみんなの家	10	4
小規模多機能みんなの家		1
特別養護老人ホーム悠優かしま	10	5
コミュニティハウス悠優かしま	10	6
合計	60	38

⑤ 新規事業の立ち上げ

2年またぎの事業となった、御船町での小規模多機能居宅介護事業（登録29人）、有料老人ホーム事業（30床）の立ち上げに追われる年となりました。

6月14日に起工式が行われ、3月15日の建物引き渡し、3月25日の落成式と何とか無事に終えることができました。その間も地域の皆さまから理解と信頼を得られるように活動を行ってきました。後は、信頼に応えられるような事業展開を行っていくのみです。

2-2 財務状況

事業活動収入は、美里町の特養の稼働率の低下（予算の稼働率平均 97%）などあることなどあり、昨年対比 99.4%（-7,180 千円）の減収となりました。

人件費が、昨年対比 95.9%となっていますが、この要因としては、令和 4 年度末の退職などにより昨年度より少ない人員で現場を回せたことです。11 月から御船人員の入職を行っていきましたが結果として人件費を抑えることができました。固定費の抑制に心掛けてきましたが、電気代は抑えることにつながりましたが、物価の高騰の影響で事業費・事務費などは、昨年を上回りました。しかし、人件費の抑制が大きく全体の経費は、昨年度より 22,198（千円）抑えることにつながりました。

その結果、活動増減差額は 47,112（千円）前年対比 203.6%と増益となりました。

ただし、現金（流動資産）が増えていないのは、悠優みふねのデイサービス開設の為の土地・駐車場用地の購入（固定資産）、設備費などがあったためです。

表 1：事業活動収支の概要推移

（単位：千円）

事業年度 項目	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	
	実績	実績	実績	前年比
事業活動収入	1,204,333	1,229,446	1,222,266	99.4%
サービス活動 増減差額	35,063	27,349	42,367	154%
	(2.9%)	(2.2%)	(3.4%)	
人件費	849,262	871,670	837,493	96.0%
	(70.5%)	(70.8%)	(67.4%)	
経費	1,169,270	1,202,097	1,179,899	98.1%
活動増減差額 (利益)	28,503	23,139	47,112	203.6%

2-3 施設改修・整備状況

令和 5 年度は、御船町における小規模多機能居宅介護および有料老人ホーム建設。また、美里町において陽光園本館の大規模改修事業と大きな施設整備がありました。

① 御船事業

新型コロナウイルス感染症を機に、ウッドショックやウクライナ戦争の影響による資材や建築費、物品の高騰、また工期の遅れなどにより、当初計画していた総事業費より大幅に費用が膨らむ結果となりました。これから、できるだけ短いスパンのなかで各事業の利用者の確保を行い、事業を軌道に乗せていく必要性を強く感じています。

用途	金額	備考
小規模・有料老人ホーム建設費	616,000（千円）	1928.16 m ²
デイサービスセンター建設費	100,000（千円）	240 m ²
本体土地購入費	14,528（千円）	392 m ²

デイ土地購入費	19,660 (千円)	949.18 m ²
従業員駐車場土地購入・造成費	11,127 (千円)	561 m ²
設備 (浴槽・電話ナースコール)	19,000 (千円)	
設備 (ガス)	8,500 (千円)	
備品 (ベッド・その他)	8,000 (千円)	
備品 (テーブル・椅子・介護機器その他)	18,350 (千円)	
外国人労働者寄宿舍	48,000 (千円)	新築 4LDK 2棟
運転資金	30,000 (千円)	
計	893,165 (千円)	

調達先	金額	
福岡銀行 (本体工事費)	450,000 (千円)	25年2年据え置 金利：短期0.3%
福岡銀行 (外国人寄宿舍)	48,000 (千円)	20年 金利：0.7%
肥後銀行 (デイ建設費・土地購入費)	156,000 (千円)	25年1年据え置 金利：短期0.3%
補助金	41,000 (千円)	
自己資金	198,165 (千円)	
計	893,165 (千円)	

② 陽光園本館大規模改修

令和5年度美里町介護基盤緊急整備特別対策事業

交付決定額	36,900,000 円	
工事内訳	本館空調工事 (株) ケイズプラン	25,300,000 円
	本館防水工事 (株) トップ	4,928,000 円
	本館外壁塗装工事 アスカ健装 (株)	9,900,000 円
	本館 LAN 配線工事	1,810,000 円
	工事費計	41,938,000 円
	自費	5,038,000 円

2-4 節電対策

節電対策については、高騰するばかりの電気代を少しでも抑えるために、令和4年度の後半より毎月の運営会議にて電気代の見える化と意識改革を続けていきました。いかに使用料を抑えるか？特に空調の使用を工夫するかなどを議論していきました。結果として大きな成果を出すことができました。

一昨年対比 -17% -2,029 (千円) 昨年対比 -9% -5,059 (千円)

6月より高圧契約(25%の値引き)がなくなり、さらに電気代が高騰し、運営を圧迫します。現在、太陽光発電を導入する方向で検討を進めています。

2021年

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
使用料 (kw)	84,428	61,330	62,883	84,269	113,396	109,381	94,449	75,410	88,996	129,631	144,963	135,077	1,184,213
燃料費 調整費 (円)	▲1.54	▲1.32	▲1.19	▲1.07	▲1.01	▲0.79	▲0.54	▲0.27	▲0.01	0.31	0.86	1.28	
料金 (千円)	1,379	1,167	1,154	1,351	1,844	1,797	1,168	1,357	1,510	2,018	2,242	2,175	19,162

2022年

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
使用料 (kw)	95,004	62,282	58,615	75,009	111,563	117,852	83,594	59,007	60,600	124,461	130,083	101,441	1,079,511
燃料費 調整費 (円)	1.50	1.65	1.77	2.37	3.17	4.38	5.57	6.48	7.30	7.76	4.64	4.37	
料金 (千円)	1,688	1,275	1,227	1,512	2,172	2,386	1,883	1,453	1,511	2,667	2,462	1,956	22,192

2023年

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
使用料 (kw)	70,632	52,970	54,086	67,738	100,614	109,879	89,886	54,142	71,298	109,227	116,964	88,054	985,470
燃料費 調整費 (円)	3.65	3.00	2.40	1.67	0.80	▲0.01	1.18	0.92	0.69	0.67	0.70	0.76	
料金 (千円)	1,506	1,146	1,129	1,283	1,666	1,726	1,658	1,078	1,249	1,654	1,711	1,415	17,133

3. 理事会・評議委員会

千寿会では以下の理事、評議員の体制にて法人運営をおこなっております。

毎月、常任理事会で運営状況の課題の確認を行い、法人運営会議にて職員に周知を行う体制を作り、法人全体で目標意識を持てる運営ができるように努めていきました。

① 理事および評議員の状況（令和6年4月1日現在）

理事定数8名・監事定数2名

- ▶理事長 白石 靖
- ▶常務理事 ①白石 靖 ②間部 倫章 ③貝川 幸利 ④土田幸博
- ▶外部理事 ⑤大村 裕司 ⑥西田 剛 ⑦曾方 之 ⑧間部 訓章
- ▶監事 ①遠山 敏子 ②澤田 益洋

評議員9名

- ▶①田中ヨシエ ②松永 明美 ③田村 陽子 ④田中一英 ⑤相藤 絹代
- ⑤隈部 淳一 ⑦篠原 敦子 ⑧石坂紀昭 ⑨木下啓司

① -2 評議員選任・解任委員

- ▶①田上要一 ②服部 啓子 ③廣田 恵子

表 2 : 定期理事会・評議員会開催状況

理事会			
開催回数	① 開催日 ② 場 所	議決事項等	参加人数
第 161 回 定時理事会	令和 5 年 6 月 12 日 (月) 陽光園東館会議室 13 : 00~15 : 00	① 令和 4 年度 事業報告承認について ② 令和 4 年度 決算報告承認について ③ 監事監査について ④ 理事長の職務執行状況報告 ⑤ 定時評議員会の開催について	理事 7 名 監事 2 名 事務 1 名
第 162 回 定時理事会	令和 5 年 6 月 28 日 (水) 陽光園東館会議室 11 : 20~11 : 40	① 理事長選出について	理事 6 名 監事 2 名 事務 1 名
第 162 回 定時理事会	令和 5 年 12 月 18 日 (月) 陽光園東館会議室 10 : 30~12 : 15	① 令和 5 年度 千寿会上半期決算報告 ② 就業規則変更について (定年延長) ③ その他 悠優みふね進捗状況	理事 6 名 監事 2 名 事務 1 名
第 164 回 定時理事会	令和 6 年 3 月 29 日 (金) 陽光園東館会議室 14 : 00~15 : 30	① 令和 6 年度事業計画・予算承認について ② 令和 6 年度理事・監事報酬について ③ その他報告事項 外国人労働者寄宿舎購入について 悠優みふね資金計画最終報告	理事 6 名 監事 2 名 事務 2 名

評議員会			
開催回数	① 開催日 ② 場 所	議決事項等	参加人数
第 94 回 定時評議員会	令和 5 年 6 月 28 日 (水) 陽光園東館会議室 10 : 00~11 : 20	① 令和 4 年度事業報告について ② 令和 4 年度決算報告・監査報告について ③ 社会福祉充実残額の計算について ④ 任期満了に伴う次期理事・監事選出について ⑤ 令和 5 年度理事・監事報酬の承認 ⑥ 理事長の職務執行状況報告	評議員 8 名 監事 2 名 理事 4 名 事務 1 名

4. 職員状況

職員の状況におきましては、事業部門も多く、法人全体で正規職員 192 名非常勤職員 48 名の合計 240 名の職員が働いております。

表 3：事業所別職員数

[令和 6 年 4 月 1 日現在]

部署・事業所	形態	正規職員	非常勤職員	計	増減
事務部（法人全体）		6		6	-1
栄養管理部		6	7	13	1
陽光園本館（特養）		16	1	17	-3
陽光園東館（特養）		22		22	3
デイサービス（陽光園）		10	4	14	-1
ヘルパーステーション		3	7	10	0
陽光園居宅介護支援事業所		3		3	0
グループホーム		13	1	14	0
高齢者支援ハウス 太陽の丘		2		2	0
みんなの家・小規模多機能		18	5	23	1
みんなの家・特定施設入居者生活介護		13	2	15	1
みんなの家（栄養管理部）		3	2	5	0
サテライトみんなの家		1	1	2	-3
悠優かしま（特養）		25		25	-1
悠優かしま（デイ）		5	6	11	1
悠優かしま（居宅）		3		3	0
悠優かしま（特定）		16	1	17	0
悠優みふね（小規模）		5	3	8	8
悠優みふね（有料老人ホーム）		8		8	8
ナーシング plus 悠優		4		4	0
悠優みふね（栄養管理部）		9	7	16	16
合 計		192	48	240	32

（時間給で 1 日 8 時間、週 5 日勤務者は正規職員欄にカウント）

※御船事業所の開設により令和 5 年 4 月より 32 人の人員が増員となっています。

表 4 : 職員年齢構成

〔令和 6 年 4 月 1 日現在〕

	20 歳以下	20 歳以上 29 歳以下	30 歳以上 39 歳以下	40 歳以上 49 歳以上	50 歳以上 54 歳以下	55 歳以上 59 歳以下	60 歳以上 63 歳以下	64 歳以上
令和 4 年	0	16	52	44	19	22	30	25
令和 5 年	0	20	54	47	32	19	33	35

※職員の増員に伴い、各年代ともに増加しています。昨年に引きつづき 20 代 30 代の数は増加しています。64 歳以上は定年後の再雇用が増えているためです。

表 5 : 有資格者状況

〔令和 6 年 4 月 1 日現在〕

資格等	令和 4 年	令和 5 年	資格等	令和 4 年	令和 5 年
社会福祉士	9	10	准看護師	15	16
社会福祉主事任用	10	11	理学・作業・言語療法士	2	3
主任介護支援専門員	6	6	管理栄養士・栄養士	6	8
介護支援専門員	27	29	実践者研修 (認知症)	24	26
介護福祉士	117	135	リーダー研修 (認知症)	10	10
介護職員実務研修	11	10	ユニットリーダー研修	13	14
正看護師	14	18			

※介護福祉士が 117 名から 135 名となったことは資格取得のための成果が実を結んだ結果と思われます。

表 6 : 令和 5 年度 入職・退職状況

	令和 5 年 4 月	入職	退職	令和 6 年 4 月
正社員	176	40	24	192
非常勤	32	22	6	48
計	208	62	30	240

※昨年の退職者は 22 名でしたが、今年度 30 名となった要因は、多くの入職があり、3 か月程度の短期間で退職する人が多かったことが要因と思われます。

6. 法人会議状況

会議名	開催日	議題等	出席者
運営会議 法人理事、各部署 管理者、主任により 運営を共有するための 会議	4月20日 (金) 東館会議室	① 3月度の運営状況 ② 節電対策について ③ 5月からの利用料の一部値上げについて ④ 人材不足の対応と人事異動について (意見交換)	常任理事 部署責任者 14名
	5月26日 (金) 東館会議室	① 4月度の運営状況 ② 節電対策について ③ 千寿会定時理事会評議委員会について ④ リーダー勉強会について ⑤ 職員の負担軽減について ⑥ 人事等について	常任理事 部署責任者 14名
	6月16日 (金) 東館会議室	① 5月度の運営状況 ② 節電対策について ③ 職員の配置の検討について ④ 新たな介護保険システムの導入について	常任理事 部署責任者 14名
	7月16日 (金) 東館会議室	① 6月度の運営状況 ② 節電対策について ③ 令和4年度 決算報告からの課題	常任理事 部署責任者 13名
	8月18日 (金) 東館会議室	① 7月度の運営状況 ② 節電対策について ③ 施設運営の改善改革について	常任理事 部署責任者 14名
	9月22日 (金) 東館会議室	① 8月度の運営状況 ② 節電対策について ③ 本館・東館の特例入居、および広域的な申し込みの促進について ④ 新人職員の教育・指導について ⑤ TVコマーシャルについて	常任理事 部署責任者 14名
	10月20日 (金) 東館会議室	① 9月度の運営状況 ② 節電対策について ③ 本館・東館の特例入居、および広域的な申し込みの促進について ④ 新人職員の入職状況について ⑤ TVコマーシャルについて	常任理事 部署責任者 13名
	11月17日 (金) 東館会議室	① 10月度の運営状況 ② 節電対策について ③ 本館・東館の特例入居、および広域的な申し込みの促進について ④ 新人職員の入職状況について ⑤ 賞与について ⑥ 悠優みふね進捗状況 ⑦ TVコマーシャルについて	常任理事 部署責任者 14名
12月15日 (金) 東館会議室	① 11月度の運営状況 ② 節電対策について ③ 本館・東館の特例入居、および広域的な申し込みの促進について ④ 新人職員の入職状況について ⑤ 悠優みふね進捗状況	常任理事 部署責任者 14名	

	1月19日 (金) 東館会議室	① 12 月度の運営状況 ② 節電対策について ③ 本館・東館の特例入居、および広域的な申し込みの促進について ④ 新人職員の入職状況について ⑤ 悠優みふね進捗状況 ⑥ 再雇用の検討 ⑦ ハラスメント研修と職員への周知	常任理事 部署責任者 13名
	2月16日 (金) 東館会議室	① 1 月度の運営状況 ② 節電対策について ③ 悠優みふね進捗状況 ④ 新人職員の入職状況について ⑤ 御船開設に向けての人事・各施設の体制について ⑥ 令和6年度千寿会事業計画について	常任理事 部署責任者 13名
	3月15日 (金) 東館会議室	① 2 月度の運営状況 ② 節電対策について ③ 悠優みふね進捗状況 ④ 令和6年度事業計画・予算について ⑤ 4月からの人員配置について	常任理事 部署責任者 14名

会議名	開催日	議題等	出席者
リスク会議 * 事故・ヒヤリハット、苦情等の件数集計は、各事業所の報告書に掲載。	4月19日(水) web 会議 16:00~	3 月度の各部署ヒヤリハット・事故・ご意見 ご要望報告 再発防止に向けた検討	白石理事長 他 10 名参加
	5月17日(水) web 会議 16:00~	4 月度の各部署ヒヤリハット・事故・ご意見 ご要望報告 再発防止に向けた検討	白石理事長 他 10 名参加
	7月19日(水) web 会議 16:00~	5 月・6 月度の各部署ヒヤリハット・事故・ご意見 ご要望報告 再発防止に向けた検討	白石理事長 他 9 名参加
	8月16日(水) web 会議 16:00~	7 月度の各部署ヒヤリハット・事故・ご意見 ご要望報告 再発防止に向けた検討	白石理事長 他 10 名参加
	9月20日(水) web 会議 16:00~	8 月度の各部署ヒヤリハット・事故・ご意見 ご要望報告 再発防止に向けた検討	白石理事長 他 11 名参加
	10月18日(水) web 会議 16:00~	9 月度の各部署ヒヤリハット・事故・ご意見 ご要望報告 再発防止に向けた検討	白石理事長 他 10 名参加
	11月15日(水) web 会議 16:00~	10 月度の各部署ヒヤリハット・事故・ご意見 ご要望報告 再発防止に向けた検討	白石理事長 他 10 名参加

	12月20日(水) web会議 16:00~	11年度の各部署ヒヤリハット・事故・ご意見 ご要望報告 再発防止に向けた検討	白石理事長 他9名参加
	1月17日(水) web会議 16:00~	12年度の各部署ヒヤリハット・事故・ご意見 ご要望報告 再発防止に向けた検討	白石理事長 他10名参加
	2月21日(水) web会議 16:00~	1年度の各部署ヒヤリハット・事故・ご意見 ご要望報告 再発防止に向けた検討	白石理事長 他10名参加
	3月20日(水) Web会議 16:00~	2年度の各部署ヒヤリハット・事故・ご意見 ご要望報告 再発防止に向けた検討	白石理事長 他11名参加
会議名	開催日	議題等	出席者
感染予防委員会議	令和5年 5月30日	新型コロナウイルス感染症対策について ① 施設における感染防止対策 ② 面会について(県外・県内) ③ 業者対応について ④ 職員の行動自粛について ・外食 ・旅行等 ⑤ 医療機関受診・回診について ⑥ ワクチン接種について	・白石理事長 ・間部事務局長 ・内山(本館) ・ 東(東館) ・石山部長(特定) ・上野(デイ) ・川上(小規模) ・松村(サテライト) ・上村(GH) ・宮田(居宅)
	8月11日	新型コロナウイルス感染症5類移行後の対応 について (1) 外出制限について (2) 濃厚接触者の扱いについて (3) 療養期間の取扱い	・白石理事長 ・間部事務局長 ・内山(本館) ・ 東(東館) ・石山部長(特定) ・上野(デイ) ・川上(小規模) ・松村(サテライト) ・上村(GH) ・宮田(居宅)

	12月13日	コロナ及びインフルエンザ感染予防について ① 利用者面会について ② 職員の行動自粛について ③ 医療機関受診・回診について	・白石理事長 ・間部事務局長 ・内山（本館） ・東（東館） ・石山部長（特定） ・上野（デイ） ・田村（GH） ・宮田（居宅）・吉島（栄養課）
--	--------	---	--

令和5年度 職員外部研修会参加報告書

（陽光園・みんなの家・悠優かしま・ナーシングPlus 悠優合算）

(1/2)

実施年月日	研修内容	開催地	人数	参加者名
令和5年 5月22日	R6年3月新規学卒者対象求人説明会	市民会館	2	杉山淳彦 土田幸博
5月29日	熊本県社会福祉法人経営者協議会 経営者研修	熊本テルサ	1	間部倫章
6月5日	安全管理講習会	クランメッセ 熊本	1	杉山淳彦
8月17日 10月16日	実務研修教員講習会	オンライン	1	杉山淳彦
6月19日	社会福祉法人指導監査担当者等研修会	県庁地下大会 議室	3	白石 靖 貝川幸利 土田幸博
6月29日	熊本県栄養士会宇城地域事業部 第1回役員会	松橋西防災拠点 センター	1	吉島志保
7月15日	摂食嚥下障害の基本的知識と栄養管理	オンライン	1	吉島志保
7月24日	熊本県栄養士会宇城地域事業部 第2回役員会	宇城市保健所	1	吉島志保
8月25日	介護予防・日常生活支援総合事業 意見交換会	美里町役場 砥用庁舎	2	井澤美鈴 上野佳世子
8月29日	公正採用選考人権・同和問題啓発推進員研修会	熊本県立劇場	1	杉山淳彦
9月12日	人権同和問題に関する事業主等研修会	くまもと森都 心プラザ	1	間部倫章

9月27日	メンタルヘルス研修会 アンガーマネジメント入門編	桜十字ホール やつしろ	1	杉山淳彦
9月27日	熊本県栄養士会宇城地域事業部 第3回役員会	宇城市振興局	1	吉島志保
10月5日	宇城市管内高齢者施設等感染対策研修会	ウイングまっ ぱせ	2	上谷珠代 石山清美
10月18日	熊本県栄養士会宇城地域事業部 第4回役員会	松橋西防災拠 点センター	1	吉島志保
10月23日	認知症サポーター養成講座（キャラバンメイト）	美里町励徳小 学校	1	宮田里美
10月21日 22日	R5年度在宅リハビリテーション従事者研修会 通所介護編	オンライン	1	白崎美樹
12月2日	適切なケアマネジメント手法（課題分析）	オンライン	1	金光節子
12月9日	ケアプラン点検研修 基礎編①	オンライン	1	金光節子
12月11日 12日	障害者職業生活相談員資格認定講習会	熊本県市町村 自治会館	1	土田幸博
R6年 1月18日	熊本県栄養士会宇城地域事業部 第5回役員会	松橋西防災拠 点センター	1	吉島志保
2月5日	R5年度社会福祉法人制度改革対応セミナー	KKR ホテル熊 本	1	白石 靖
2月14日	宇城市キャラバンメイト養成研修会	松橋東防災拠 点センター	1	吉本琢磨
2月21日	災害派遣福祉チーム（熊本 DWAT）研修会	KKR ホテル熊 本	1	杉山淳彦
3月1日	熊本県栄養士会宇城地域事業部 第6回役員会	宇城市保健所	1	吉島志保
3月21日	適切なケアマネジメント手法 その2 開設セミナー	オンライン	1	金光節子

令和5年度 施設内研修実績

実施月日	研 修 内 容	参加事業所名
5月22日	私たちは、なぜ看取りケアを行うのか ～その人の人生と向き合うケアを	Zoom 千寿会全事業所
7月17日 21日	▶感染症 食中毒について	かしま全事業所
7月26日	BPSD とどう向き合うか	Zoom 千寿会全事業所
8月9日	業務継続計画について 72時間対応の非常用発電機設置について	かしま全事業所
10月11日 31日	▶虐待防止について 「虐待の芽」チェックリスト	かしま全事業所
12月6日 21日	「感染症発生時における業務継続計画」 「予防衣の着脱訓」	かしま全事業所
1月9日 23日	身体拘束廃止辞令検討会	かしま全事業所
2月5日	介護の仕事とコミュニケーション	Zoom 千寿会全事業所

介護老人福祉施設 部門

特別養護老人ホーム 陽光園本館（従来型特養） 陽光園本館短期入所生活介護（ショートステイ）

【事業報告】

1. 総括

- ・コロナ 5 類へ移行とともに面会や行事の制限も緩和し、利用者と家族の時間を作って頂くよう支援を行ってきた。外出外泊や地域のサロンへの定期的な参加、家族を案内しての行事も実施することができた。
- ・退所者 12 名中園での看取りが 10 件あり、家族と共に最期を過ごせるよう取り組んだ。
- ・昨年 6 月から受け入れている技能実習生もこの 1 年間である程度の介護技術を身に着けることができ、外出行事や園内行事にも一緒に取り組み、場を盛り上げる存在ともなり、利用者からも喜びの声が聞かれている。
- ・機能の維持や向上を図ることができるよう、法人内の専門職の協力を得て、スタッフが機能訓練技術を学んでおり、今後も継続していきたい。
- ・本年度離職者 1 名とスタッフの定着率はよかった。働きやすい職場づくり、相談しやすい職場づくりなどを今後も心掛けていく。
- ・職場体験の受け入れも 5 名行い、コロナ以降中止されていた学校活動も再開しているため、地域とのつながりを持つためにも今後も要望があれば受け入れを行う。

2. 実績報告（単位千円）

特別養護老人ホーム

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
予算	11675	12245	11850	12245	12245	11850	12245	11850	12245	12245	11060	12245	144000
実績	11959	12280	11907	11965	11575	11771	12587	11470	11965	11265	11377	11685	141806
達成率	102.4	100.3	100.5	97.7	94.5	99.3	102.8	96.8	97.7	92.0	102.9	95.4	99%
稼働率	99.4%	96.7%	97%	96.2%	93%	97.7%	100%	94.9%	96.2%	87.8%	93.2%	93.7%	95.4%

短期入所生活介護

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
予算	2310	2387	2310	2387	2387	2310	2387	2310	2337	2332	2156	2387	28000
実績	2268	1976	1707	1525	1708	1922	2032	2484	2163	2766	2499	2405	25455
達成率	98.2	82.8	73.9	63.9	71.6	83.2	85.1	107.5	92.6	118.6	115.9	100.8	91%
稼働率	75%	61.6%	55%	46%	52%	61%	63%	82%	77%	88.5%	91%	81%	69.4%

評価：入所部門

- ・退所者 12 名に対し、入居者 10 名と退去後にスムーズな入所ができないケースが多かった。本館がコロナ禍であったり、入所申込者が少なく次の決定ができていなかったケースもあった。
- ・年間の入院総計 14 名、空床 247 日程度、入院の要因として、コロナ後の重症化 1 件、誤嚥性肺炎、がん末期、その他病気の悪化であった。今後も予防や早期発見ができる部分は早めの対応を行っていく。
- ・退所者 12 名中名が園にて看取りを行った。主治医ははじめ多職種で連携し、利用者や家族の願いは何かを引き出し、安心してそして悔いのない最期を迎えていただけるようできるよう支援を行った。

短期入所部門

・新規利用 28 件と前年に比べて 3 件増加であったが、その後施設入所や長期入院されるケースも多かった。また、1 日利用平均 6.3 人、1 か月の実人員が平均 15.6 人（昨年度より 1.5 名減）となっている。他施設へのアプローチを行い、定期的な利用につなげるよう工夫が必要であった。

3. 利用者の状況

年齢構成（特養・3月末時点）

	64 歳以下	65 歳～69 歳	70 歳～74 歳	75 歳～79 歳	80 歳～84 歳	85 歳～89 歳	90 歳～94 歳	95 歳～99 歳	100 歳以上	合計	平均年齢
男				1	1	1	2			5	86.4 歳
女			1	1	3	7	6	5		23	89.4 歳
計			1	2	4	8	8	5	0	28	87.9 歳

利用者在籍状況（特養） 4月～8月ショート枠特例入所あり

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
在籍者	30	30	30	29	30	30	30	30	30	29	30	28	356
平均介護度	3.7	3.7	3.7	3.7	3.6	3.6	3.8	3.8	3.8	3.6	3.6	3.6	3.7
入居者	2	1	2	0	2	0	0	0	0	0	3	1	11
退去者	0	2	2	1	0	0	0	0	1	2	1	3	12
看取り	0	2	2	0	0	0	0	0	1	2	1	2	10

短期入所利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
実人数	15	14	11	13	17	16	18	20	14	17	18	15	188
延べ数	203	172	149	131	147	165	177	224	217	247	239	226	2297
平均介護度	2.5	2.5	2.3	2.1	2.2	2.1	2.2	2.4	2.4	2.5	2.5	2.5	2.4

4. リスクマネジメント・ご意見ご要望

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事故	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	5
軽微事故	4	3	3	6	3	6	2	5	5	4	4	3	46
ヒヤリ	0	0	2	3	1	3	1	9	5	0	1	0	25
ご要望	1	1	0	1	3	1	0	0	2	2	1	2	14

評価：

- ・骨折事故が 2 件（ショート利用中）、そのうち 1 件は入院手術に至った。防ぐことのできるリスクは防いでいけるよう、気付きの視点を高めていく必要がある
- ・入所者 1 名朝方からの離園事故が 1 件発生し、警察消防沙汰となり、約 22 時間後の夜中に発見することができた。リスク管理、認知症ケアなど含めて今後の課題である。
- ・ご意見ご要望は、ショートステイの方からの意見が多かった。意見を伝えていただくことで自分たちの関わりやケアの振り返りに繋がるので、今後も引き出せるような関係性を作っていきたい。

5. 行事・勉強会

	行事関係	会議・勉強会
4月	園外「ドライブ」	全体ミーティング
5月	梅ジュース作り 菖蒲湯・母の日メッセージ（家族依頼） 園外「ふるさとドライブ（3日間）」	

6月	七夕作り（家族へ短冊依頼） 園外「ショッピング」	全体ミーティング 身体拘束廃止についての勉強会 褥瘡勉強会
7月	バーベキュー スイカ割り	リハビリ OT による勉強会
8月	ソーメン流し・かき氷作り 風鈴作り	感染勉強会「防護服着脱」
9月	敬老祝賀会（家族参加）	実習指導員勉強会
10月	秋祭り（家族参加）	全体ミーティング 褥瘡勉強会
11月	園外「ドライブ」不知火方面 運動会・焼き芋	認知症勉強会
12月	忘年会「お寿司バイキング」 餅つき（家族参加）	感染症についての勉強会 全体ミーティング
1月	園外「初詣」 書初め 制作（絵馬作成）	身体拘束廃止についての勉強会
2月	節分行事 おやつ作り	全体ミーティング
3月	花見ドライブ おやつ作り	全体ミーティング

※月1～3件 カンファレンス実施

評価：

- ・家族参加型の行事を再開し、家族と共に過ごして頂く時間を作ることができた。今回初めて秋祭りを試みたが、ステージに飲食に家族の協力もあり、楽しんで頂けた。
- ・季節に応じた行事を計画し実施することで、利用者の方の喜びの声も聞かれた。特に今年度は活動の一環で整容に力を入れた。顔そりや、お化粧品、マニキュアなど、したくてもできない支援をすることで喜びの声が聞かれた。

ユニットケア 部門

ユニット型 特別養護老人ホーム 陽光園東館

【事業報告】

1. 総括

東館の介護理念

「愛あふれる東館」～あなたがあなたらしく笑顔で安心できる暮らし～

令和5年度も退所が13件中10件の看取りケアを行いました。コロナ感染後から徐々に看取り期になって来られる方が今年は多かったように感じます。3月末から約2か月間と短い間ではありましたが、肺がん末期の方を受け入れたケースではみんなで何度も意見交換をしながら本人と家族と向き合いながらケアを行いました。自宅へ外出した時の表情やご本人さんとご家族の思いを間近で感じることができ看取りケアの素晴らしさを再確認できました。

東館全体で重度化が進んでおり、食事と排泄、入浴の3大介護に追われる日々でこの1年過ごしてきました。ご利用者の生活リズムなども考えながら東館全体で連携を取りチームとしての意識が高まった一年にもなりました。

2. 実績報告（単位千円）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
予算	13410	13857	13410	13857	13857	13410	13857	13410	13857	13702	12516	13857	163000
実績	13546	14323	13596	13621	13894	12492	12867	13372	13458	14005	13717	14626	163517
達成率	101%	103.4%	101.4%	98.3%	100.3%	93.2%	92.9%	99.7%	197.1%	102.2%	109.6%	105.5%	100%
稼働率	95.6%	96.8%	94.7%	96.3%	94.9%	87.7%	85.9%	94%	91.9%	95.8%	99.6%	100%	94.4%

評価：待機者の減少とユニット型特養で個室料金が高く従来型の特養を希望されるご利用者が多く、入居に結びつくまで苦戦をしました。また、入居に結びついても状態が不安定な方が多く入居後すぐに看取りケアという状態が4ケースほど続いた事もあり稼働率の低下になりました。

3. 利用者の状況

年齢構成（令和6年3月末現在）

	64歳以下	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳～94歳	95歳～99歳	100歳以上	合計	平均年齢
男			1		1	1	1	1	1	6	89.0歳
女			2			10	9	3		25	89.3歳
計			3		1	11	10	4	1	30	89.2歳

利用者在籍状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
在籍者	30	30	30	30	29	27	28	29	29	30	30	30	352
平均介護度	4.2	4.2	4.2	4.2	4.1	4.2	4.1	4.1	4.2	4.2	4.2	4.1	4.2
入居者	1			1	2		2	2	1	3	1	0	13
退去者	1	1	1	2	2	1	1	1	2	0	1	0	13
施設内看取り	1	1	1	1	2		1	1	1		1		10

4. リスクマネジメント・ご意見ご要望

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事故													0
軽微事故	10	3	2	7	2	6	6	4	6	5	7	3	61
ヒヤリ	12	8	7	2	10	2	3	7	4	7	6	7	75
ご要望	4			1				2					7

評価： リスクに関しては、大きな事故はなかったが、同じようなヒヤリハットや軽微な事故が続くことがあっており、申し送りの見直しなどを行った。ご意見に関しては以前より少ないため、本人とご家族の思いなどしっかりと面会時などに確認を行っていく。

5. 行事・勉強会

	行事関係	会議・勉強会
4月		4/25 東館全体会議（カンファも含む） 4/5 ユニットリーダー会議
5月	5/14 母の日イベント（食事会）	5/15 内部研修 5/22 内部研修
6月	6/18 父の日イベント（食事会）	6/22 東館全体会議（デスクカンファ）
7月	7/7 そうめん流し	7/26 内部研修
8月	8/19 やまびこ祭り（焼肉会）	
9月	9/16 敬老会お祝い	9/16 ユニットリーダー会議 9/18 東館全体会議（リスクの勉強会）
10月	10/25 リクエスト食祭り	10/25 東館全体会議
11月	11/6 東館運動会 11/14 焼き芋会	11/17 東館全体会議
12月	12/23 餅つき大会	12/7 東館全体会議（看取りケアについて） 12/23 東館全体会議（認知症の対応/業務改善について）
1月	1/7 初詣（穂積神社）	1/18 東館全体会議（カンファも含む）
2月	2/3 節分豆まき 恵方巻づくり	2/5 内部研修 2/22 ユニットリーダー会議
3月	3/31 花見会	3/6 ユニットリーダー会議 3/18 ユニットリーダー会議

評価： イベントや家族会なども今年は実施する事ができ、外での食事会なども企画しご利用者の笑顔が見ることが出来る1年となりました。自宅への外出や外泊などもご家族に提案して定期的に自宅で過ごせる時間を増やすケアも行いました。

勉強会などユニット毎ではなく全体で会議やカンファレンスを行い 30 名のご利用者を職員全員が把握できるようにしたことでユニットの壁がなくなり働き易い環境が作れたと感じています。

居宅介護支援事業 部門

陽光園居宅介護支援事業所

【事業報告】

1. 総括

令和5年度も在宅生活の継続を目的としたマネジメント支援を行ってきた。

利用者、家族の意向を踏まえ居宅サービス計画書を作成し、その計画書に従ってサービスが提供されるよう事業所と連携を図った。

保険者や地域包括支援センター、医療機関、各関係機関と連絡、相談、報告を行った。

引き続き感染予防に努め訪問、電話、リモートやメールなどを活用した。

2. 実績報告（単位千円）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
予算	935	935	935	935	935	935	935	935	930	930	920	930	11190
実績	871	854	874	876	857	860	834	789	833	802	754	807	11011
達成率	93%	91%	93%	94%	92%	92%	89%	84%	90%	86%	82%	87%	89%

評価：

予算達成率が89%に終わり、目標としていた95%に満たず、予算達成できなかった。

情報のアンテナを張り巡らせながら、今までの実績を生かし、利用者が今後も住み慣れた地域で生活が続けられるための支援ができるようにすすめていきたい。

3. 利用者の状況

年齢構成（令和6年3月末現在）

	64歳以下	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳～94歳	95歳～99歳	100歳以上	合計	平均年齢
男	0	0	1	1	1	2	1	1	1	8	86.1
女	0	0	1	1	5	10	16	5	2	40	89.5
計	0	0	2	2	6	12	17	6	3	48	88.9

利用状況

	男	女	計	事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	要介護平均
4月	16	53	69	5	3	6	27	17	7	2	1	1.75
5月	16	53	69	5	3	6	26	18	7	2	1	1.77
6月	19	51	70	5	5	6	26	19	6	2	1	1.75
7月	19	52	71	4	6	5	27	18	6	2	1	1.74
8月	17	53	70	5	6	6	26	15	8	2	2	1.84
9月	17	53	70	5	6	6	27	15	8	2	1	1.86
10月	17	52	69	6	5	8	24	14	9	2	1	1.84

11月	15	51	66	6	4	8	24	13	8	2	1	1.81
12月	13	53	66	4	4	9	24	14	9	2	0	1.77
1月	13	55	68	4	5	8	23	15	10	2	0	1.82
2月	11	53	64	4	5	8	24	13	8	2	0	1.74
3月	13	54	67	7	5	8	25	13	9	1	0	1.70
計	186	633	819	60	57	84	303	184	95	23	9	1.78

4. 職員会議（ミーティング）勉強会、研修、等

開催日	内容等	備考
4月 3日・10日・17日・24日	居宅ミーティング	
4月17日	事例検討	かしま居宅合同
5月 1日・8日・15日・22日・29日	居宅ミーティング	
5月11日	他事業所合同勉強会（リモート）	6事業所
6月 5日・12日・19日・26日	居宅ミーティング	
6月14日	倫理法令順守について	かしま居宅合同
7月 3日・10日・17日・24日・31日	居宅ミーティング	
7月14日	宇城支部 CM 総会・2024年介護報酬改定について	CM 総会
7月26日	認知症について	園内研修
8月 7日・14日・21日・28日	居宅ミーティング	
8月9日	美里町地域ケア会議	
8月10日	他事業所合同勉強会（リモート）	6事業所
9月 5日・11日・19日・25日	居宅ミーティング	
9月23日	重度障がいがあっても自由に生きる	宇城支部
10月 2日・10日・16日・23日・30日	居宅ミーティング	
10月11日	BCPについて	かしま居宅合同
11月 6日・13日・20日・27日	居宅ミーティング	
11月9日	他事業所合同勉強会（リモート）	6事業所
11月28日	介護経営セミナー	上益城支部
12月 4日・11日・18日・25日	居宅ミーティング	
12月11日	アセスメントシートの新様式変更点について	かしま居宅合同
1月 9日・16日・22日・30日	居宅ミーティング	
1月23日	事業継続計画策定のポイント	宇城、上益城支部
2月 5日・12日・19日・26日	居宅ミーティング	
2月5日	介護の仕事とコミュニケーション	園内研修
2月8日	他事業所合同勉強会（リモート）	6事業所
2月14日	美里町地域ケア会議	

2月21日	虐待対応に関する研修	美里町
3月 4日・11日・25日	居宅ミーティング	
3月12日	令和6年4月からの制度改正について	かしま居宅合同
3月13日	美里町地域ケア会議意見交換会	美里町

5. 評価

他の法人が運営する居宅介護支援事業所と共同で研修会を開催、同法人居宅との勉強会、スキルアップ研修などに参加した。いずれもリモートで開催。ケアマネージャー個々が自己研鑽し利用者へ質の高いサービス提供ができるよう、次年度も引き続き研修会等に積極的に参加していく。

通所介護事業 部門

デイサービスセンター 陽光園

【事業報告】

1. 総括

今年度よりコロナウィルスが5類に移行し、サービス内容も徐々に制限を緩和して実施できるようになってきた。しかしこれまで同様に感染対策は継続しており、ホール内でのマスク着用や手指消毒、椅子や手すりの消毒も行っている。年間を通しご利用者、職員ともコロナの感染は見られていたが、家庭内感染が殆どで、デイサービス内での感染流行は起きていない。昨年度の浴室改修以降、ご利用者の状態に合わせて普通浴・リフト浴を使い分けることができ、安全に入浴サービスを提供できている。

2. 実績報告（単位千円）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
予算	6,420	6,634	6,420	6,634	6,634	6,420	6,634	6,420	6,280	6,280	5,590	6,634	77,000
実績	6,578	6,894	6,842	7,110	7,065	6,783	6,598	6,548	6,240	5,937	6,057	6,191	78,843
達成率	102%	104%	106%	107%	106%	105%	99%	102%	99%	94%	108%	93%	102%

評価：下半期より施設入所や入院等により登録者数が減少。その後新規の大半が総合事業となっており、美里町の人口減少による影響が考えられる。昨年度のようなクラスタの発生もなく、実績は達成できた。

3. 利用者の状況

要介護年齢構成（令和6年3月末現在）

	64歳以下	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳～94歳	95歳～99歳	100歳以上	合計	平均年齢
男				1	2	1	3	1		8	87.1歳
女	1		1	2	5	9	20	6	2	46	89.0歳
計	1		1	3	7	10	23	7	2	54	88.7歳

サービス利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
営業日	25	27	26	27	26	26	26	26	26	27	25	26	313
実人数	90	91	92	91	90	88	88	88	83	83	84	80	1048
延べ人数	758	803	786	815	807	764	743	761	713	681	712	697	9040

利用者要介護度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総合事業	28	29	30	29	27	27	28	28	27	26	26	25
要介護1	33	31	33	33	33	33	30	32	28	31	31	29
要介護2	19	20	20	19	17	16	17	17	16	16	16	15
要介護3	6	7	6	7	9	9	10	9	10	8	9	9
要介護4	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
要介護5	1	1	1	1	2	1	1					
計	90	91	92	91	90	88	88	88	83	83	84	80

4. リスクマネジメント・ご意見ご要望

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事故				1									1
軽微事故	4	2	2			1		1					10
ヒヤリ ご要望	1	1		1				1					3

評価：昨年度の反省を活かし、雨天時の乗車場所の変更などがあった際には職員間で声を掛け合い、注意を払って乗降介助や運転ができた。ホール内でご利用者が椅子を動かす際など、近くの方に気付かずに動かされる為、それにより手を挟むなど軽微な事故が起きている。椅子を動かすよう全体で声を掛ける際、必ず周りを見て慌てずに動かれるように声掛けを行っている。今年度もご意見ご要望が挙がっていない。利用者及び家族との関わりを多くし、自宅で話された事等、些細な事でも家族からもお知らせ頂けるようにしていく。

5. 行事・勉強会

	行事関係	会議・勉強会
4月	鯉のぼり制作	総合事業向けの活動について
5月	菖蒲湯 作品制作	総合事業の活動（評価）
6月	七夕制作 食中毒について	大雨災害時の対応について
7月	そうめん流し 作品制作	感染予防について
8月	夏祭り 作品制作	総合事業向けの活動について
9月	敬老会 作品制作	リスク報告（記録）について
10月	運動会 作品制作	スピーチロックについて
11月	秋のドライブ 作品制作	デイ内のリスクについて
12月	クリスマス会 忘年会	
1月	初詣 作品制作 新年会	
2月	節分行事 作品制作	虐待対応に関する研修
3月	作品制作 花見ドライブ	BCP 作成について

評価：昨年度末より徐々に外出行事ができるようになり、ホールで行う季節行事も感染対策を講じた上でコロナ前のような活気を取り戻しつつある。今後も職員でアイデアを出し合い、感染対策を行いながらも、ご利用者からの意見を取り入れたものを実施していきたい。

認知症対応型共同生活介護事業 部門

グループホーム ひだまり

【事業報告】

1. 総括

ご利用者のやりたいことを個々に聞き、ご家族の協力を得て、やりたいことを叶える「叶えるプロジェクト」を行い楽しみを持った生活を送るとともに、家族との関係性の継続に努めた。家族の協力もあり自宅に一時帰宅し一緒に食事に出掛けるなど実現でき、本人も家族も大変喜ばれた。次年度も引き続き取り組むこととする。

1ユニットでコロナによるクラスターがあった。感染の際居室で対応するもホールに出て来くるためユニット内の感染を防ぐことは難しかったが、限られたスタッフで対応し、感染はユニット内で留まった。5類になり家族の行事参加が再開できたが、地域との交流についてはなかなか実行出来ず、今後の課題である。

2. 実績報告（単位千円）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
予算	6,420	6,634	6,420	6,634	6,634	6,420	6,634	6,420	6,634	6,634	5,882	6,634	78,000
実績	6,637	6,950	6,420	6,977	6,838	6,754	6,965	6,826	6,636	6,599	5,975	6,871	80,448
達成率	103.4	104.8	100.0	105.2	103.1	105.2	105.0	106.3	100.0	99.5	101.6	103.6	103.0%
稼働率	100.0	100.0	94.8	100.0	98.2	100.0	100.0	100.0	94.4	95.3	91.9	99.1	97.8%

評価：

- ・入院や退居により空床が続き短期入所を受け入れたが、入居予定者のコロナ感染やひだまりⅡでのクラスターにより、入居を延期することとなり空床が多く稼働率低下を招いた。
- ・2件の看取りケアを行った。家族が付き添われる中、ご近所の馴染みの方々も面会に来られ声を掛けてもらうことができ、「最後を看取ることが出来て良かった。病院ではここまでできなかった。」と家族から言葉をもらうことができた。

3. 利用者の状況

年齢構成（令和6年3月末現在）

	64歳以下	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳～94歳	95歳～99歳	100歳以上	合計	平均年齢
男						2	2			4	90.5歳
女				1	1	5	4	3		14	84.1歳
計				1	1	7	6	3		18	87.3歳

利用者在籍状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
在籍者	18	18	18	18	18	18	18	18	18	17	18	18	215
平均介護度	2.5	2.5	2.5	2.7	2.6	2.6	2.6	2.6	2.5	2.5	2.5	2.5	2.6
入居者				1	1				1		1	1	5
退去者			1		1			1	1		1		5
施設内看取り								1	1				2

4. リスクマネジメント・ご意見ご要望

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事故											1	1	2
軽微事故	7			2	3	2	3	2	3		2	2	26
ヒヤリ	1				1	1						1	4
ご要望			1	3									4

評価：

- ・ご意見ご要望の件数が少なかった。スタッフ間意識を高め、で利用者、家族の意見を共有する事で施設、スタッフの質の向上に努めていきたい。
- ・病院受診につながる事故が2件あった。また、同じような軽微な事故が続くことが多く、対策検討と共に御家族へ説明しご利用者の状況の理解を促した。
- ・ヒヤリが年間4件と情報が上がることが少なかった。防げる事故については、ヒヤリを共有し対策し取り組んでいきたい。

5. 行事・勉強会

	行事関係	会議・勉強会
4月	花見ドライブ	ミーティング（今年度の事業計画等） 勉強会（接遇・マナー） 宇城ブロック会議
5月	菖蒲湯・母の日	内部研修（看取りケア）
6月	父の日・七夕作り 誕生会・ふるさと訪問	ひだまり勉強会（感染症） ひだまり勉強会（ユマニチュード） 運営推進会議・宇城ブロック会議
7月	七夕作り・ふるさと訪問 誕生会	ひだまり勉強会（緊急時対応） 内部研修（認知症）
8月	ひだまり夏祭り	ひだまり勉強会（BCP 自然災害）
9月	敬老祝賀会 誕生日会	内部研修（リスクマネージメント） ひだまり勉強会（薬）
10月	誕生日会	運営推進会議 ひだまり勉強会（身体拘束）
11月	焼き芋 外部評価（九州評価機構）	合同ミーティング 宇城ブロック勉強会（虐待について） ひだまり勉強会（レクレーション）
12月	餅つき・忘年会・柚子湯・年賀状作成	ひだまり勉強会（感染症）
1月	初詣・絵馬作り・ふるさと訪問 誕生日会	ひだまり勉強会（パーソンセンタードケア）
2月	恵方巻づくり・豆まき・誕生日会	宇城ブロック会議 ひだまり勉強会（認知症）
3月	・ふるさと訪問 誕生日会	ひだまり勉強会（虐待について） ひだまり勉強会（BCP 感染症）

評価：

- ・ひだまりの夏お花見会祭りを開催した。やまびこ祭りの造り物を見学（ドライブ）し、昼食は、屋台風メニューにしバイキング方式で提供した。夜は花火をみられ、1日かけて祭りの気分を味わってもらうことができた。
- ・敬老会祝賀会を開催し家族を招き開催。13家族23名の参加があり、いつもは合同で行う会食が出来ずユニットごとの会食を行った。式典、会食、余興を行いボランティアの参加もあって賑わい、時間をオーバーしたが楽しまれた様子がうかがえた。
- ・昨年はクラスターで中止をした餅つき・忘年会を開催し家族を交えて行なった。13名のご家族の参加もあり、午後からの忘年会も楽しくアットホームな会になった。敬老会、忘年会とご家族参加型の行事を行う中で、御家族同士の会話が增え、雰囲気もよく開催する事が出来た。

訪問介護事業 部門

ヘルパーステーション ひまわり

【事業報告】

1. 総括

今年度は訪問介護、総合事業、居宅介護、保険外とそれぞれの計画のもと、訪看や医療との連携が必要な利用があった。ターミナルでの看取りの関わりも担当機関と協力体制を取り、家族、本人の思いに沿った適切なサービスが行えた。山間部の新規訪問に当たり、訪問後に道を間違え戻れず、職員や地域住民での捜索を行った。無事発見し大事には至らなかった。想定外の事態であり、現場での混乱は大きいものであった。当事者の不安や恐怖へのケアを行った。また、訪問時に利用者の状態不良で緊急搬送に繋がったケースもあった。災害（台風）や新型コロナの発生時にはサービスの一部中止や追加の利用もあった。本館の新型コロナの発生で短期入所や通所利用が中止となり、訪問介護への変更依頼があり、一時的に対応した。

利用者や家族のコロナ感染があり、感染の疑いがある場合は抗原検査を行った。職員の感染は無く、正しい知識と判断の中、感染対策を取り訪問に当たった。

職員の退職や休職があり、現場に無理が生じた。他部署への応援体制の協力、人員の不足が課題であり、リファラル採用への働きかけを前向きに行った。登録ヘルパー（再雇用）1名の採用に繋がった。サービス時間と訪問日の調整や相談を行い確実な訪問と新規利用にも応じる事が出来た。

2. 実績報告（単位千円）

訪問介護分

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
予算	2,370	2,449	2,370	2,449	2,449	2,370	2,449	2,370	2,449	2,150	2,500	3,500	31,725
実績	1,654	1,723	1,729	1,789	1,604	1,640	1,620	1,555	1,529	1,550	1,472	1,590	19,455
達成率	70%	70%	73%	73%	65%	69%	66%	66%	62%	62%	59%	45%	61%

居宅介護分

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
予算	267	267	267	267	267	267	267	267	267	267	263	267	3200
実績	205	211	242	242	295	293	305	262	239	201	222	229	2946
達成率	77%	79%	91%	91%	110%	110%	114%	98%	90%	75%	84%	86%	92%

評価

訪問介護は前年度より予算が高く、入院や死亡・施設等への入所が新規利用者より上回り、利用者減（10名）のまま予算は大幅に達成出来ていない。

居宅介護は入院や介護保険への移行があり、利用状況は不安定であった。予算は達成出来ていない。居宅介護の良質なサービスは利用者の状態や能力を見極め、定期的なモニタリングを行い提供できた。状態の改善や意欲向上にも繋がった。

利用者の状態に合わせた妥当な種別の選択や支給量の見直への提案を行った。

3. 利用者の状況

年齢構成（令和6年3月末日現在）（要介護者）

	64歳以下	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳～94歳	95歳～99歳	100歳以上	合計	平均年齢
男		1	1	1			1		1	5	81.2歳
女			1	2	3	5	5	1		17	85.3歳
計		1	2	3	3	5	6	1	1	22	84.4歳

利用者介護度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総合事業	5	5	5	6	7	7	9	9	8	8	7	7
要介護1	14	14	13	13	13	12	9	11	10	12	12	13
要介護2	6	6	7	7	6	6	5	6	6	6	6	6
要介護3	4	4	4	4	4	3	3	2	3	2	1	2
要介護4	1				1	2	1	1	1	2	2	1
要介護5												
計	30	29	29	30	31	30	27	29	28	30	28	29

介護保険サービス種別回数

	項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
訪問件数	身体	32	33	33	43	36	24	22	22	28	13	22	38	346
	身体生活	274	281	283	298	257	275	253	257	251	280	273	285	3267
	生活	102	102	107	99	94	97	108	88	78	70	44	43	1032

障害福祉サービス種別回数

	項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
訪問件数	身体					4	4	5	4	4	4	4	4	33
	身体家事					13	13	13	13	13	13	12	13	103
	家事支援	63	63	68	68	54	54	56	40	38	26	35	35	600

4. 行事・勉強会

	会議・勉強会
4月	倫理法令遵守・個人情報保護
5月	虐待防止・身体拘束について
6月	食中毒・熱中症予防について
7月	緊急時・災害時の対応・BCPについて
8月	認知症・疾病について
9月	事故発生または再発防止について
10月	高齢者の食生活について
11月	感染症予防（インフルエンザ・新型コロナ）について
12月	利用者の尊厳とプライバシー保護について
1月	接遇について
2月	障害者の支援について（人権意識・知識や技術向上）
3月	事例検討・記録について

評価：

- ・訪問介護員の質の向上と充実を目指す為の研修は、新型コロナウイルスの影響でリモート参加や毎月の集団研修（ミーティング）では人数を制限し、開催場所や席の配置や工夫を行い情報の共有をして問題解決や学び・気づきを深めることが出来た。
- ・利用者の生活の質の向上は出来る能力を最大限に生かせるように働きかける事で、意欲に繋がった。
- ・健康状態の把握や失病を理解し、主治医や支援事業所との連携を図り、市町村や関係領域福祉・医療・保健との協力を行った。
- ・苦情や大きなトラブルは無かったがご意見に関しては、迅速にサービス提供責任者が訪問してその解決に当たった。

地域密着型 特定施設入居者生活介護 部門

コミュニティハウス みんなの家 ≪介護付有料老人ホーム・さくらの宿≫

【事業報告】

1. 総括

新型コロナウイルス感染症対策に重点を置いた為、地域行事への参加や施設内行事が疎かになってしまった現状がある。人員不足やコロナ感染があったが施設内での行事の参加等と呼びかけ徐々に利用者さん、ご家族の笑顔を引き出す活動も再開する事が出来たと考えている。

地域密着型施設として地域の行事への参加等、地域に開かれた地域と共に歩むみんなの家であるように活動していきたい。また、職員不足に悩まされる事がある為、施設全体で取り組んでいくべき課題と考えている。

2. 実績報告（単位千円）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
予算	9,920	9,920	9,600	9,920	9,920	9,600	9,920	9,600	9,920	9,920	9,160	9,920	117,000
実績	98,824	9*,614	9,528	9,430	8,864	8,400	9,299	9,515	9,607	9,107	8,705	9,336	110,227
達成率	92%	97%	99%	95%	89%	88%	94%	94%	97%	102.2	95%	94%	94.2%
稼働率	87%	96%	98%	94%	86%	86%	94%	94%	95%	94%	96%	96%	94%

評価：

年間予算の達成は出来ていない現状。要因として介護度の高い方の退所があった事や、入院の長期化や新規の入居に時間を要したことが稼働率低下の大きな要因と考えている。

今後は小規模多機能との連携、関係機関への迅速な空き状況の報告等を行い稼働率の低下を防ぎ敏速な入居につなげていきたい。

3. 利用者の状況

年齢構成（令和6年3月末日）

	64歳以下	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳～94歳	95歳～99歳	100歳以上	合計	平均年齢
男	0	1	0	0	0	2	3	0	0	6	87.3歳
女	0	0	0	0	3	9	7	3	1	23	89.3歳
計	0	1	0	0	3	11	10	5	1	29	88.8歳

利用者在籍状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
在籍者	31	29	29	29	29	27	28	29	29	29	29	29	
平均介護度	3.2	2.4	2.4	2.3	2.4	2.3	2.3	2.4	2.5	2.3	2.5	2.9	
入居者	4	1	0	0	2	0	2	1	1	1	1	0	13
退去者	3	0	0	2	2	1	0	0	2	1	0	0	10
施設内看取り	2	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	4

※令和5年度 ⇒ 施設での看取りは4件

※平均介護度が低くなった。

4. リスクマネジメント・ご意見ご要望

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事故	0	0	0	2	0	1	1	1	0	0	1	0	6
軽微事故	1	0	0	2	2	2	0	0	4	0	1	1	13
ヒヤリ	0	0	6	0	4	6	14	5	0	5	7	7	54
ご要望	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

評価：

居室内やホールでの自分で動かれての転倒による軽微やヒヤリハットが多く見られている。
 対応策としては、チーム内でのご利用者さんの変化にスタッフが気付きチーム内で共有し対応策を
 考えて未然に防ぐ力を身に付けていく必要があると考えている。防げる事故は防いでいきたい。ま
 た、ご意見ご要望がまったく上がっておらずご利用者さんご家族の声にしっかりと耳を傾けていく
 必要性を感じている。

5. 行事・勉強会

	行事関係	会議・勉強会
4月		ケアリーダー会議・運営推進会議
5月	母の日・菖蒲湯	ケアリーダー会議
6月	父の日	ケアリーダー会議・運営推進会議
7月	七夕・スイカ割り	ケアリーダー会議
8月	特定縁日	ケアリーダー会議・運営推進会議
9月	敬老祝賀会	ケアリーダー会議
10月	干し柿作り	ケアリーダー会議・運営推進会議・アンガーマネージメント研修
11月	おでん会・さんま会	ケアリーダー会議
12月	クリスマス会	ケアリーダー会議・運営推進会議
1月	初詣・どんどや	ケアリーダー会議
2月	節分・バレンタインデー	ケアリーダー会議・運営推進会議
3月	ひなまつり・防火訓練・野点・花見	ケアリーダー会議

評価：

新型コロナウイルス感染症が5類移行したが、実際に感染者が出たりしたため、地域への行事参加やご家族
 に呼びかけての大きな行事等は行えなかった。代わりに施設内での行事等は徐々に再開を行っている。
 今後もご利用者さんが喜べるような行事をスタッフ一丸となり考えていきたい。
 また職員の研修参加の機会が少なかった為オンライン研修や対面での研修参加等積極的に行ってい
 きケアの質の向上、職員のスキルアップにつなげていきたいと考えている。

小規模多機能型居宅介護 部門

コミュニティハウス みんなの家 ≪小規模多機能型居宅介護・おしゃべり処≫

【事業報告】

1. 総括

美里町唯一の小規模多機能型居宅介護事業所として在宅生活を続けていくための頼みの綱となり地域から頼られる施設を目指し活動しています。

老々介護や独居の方、生活全般に支援や見守りが必要な方も「困難ケース」と呼ばれる方々も【通い・訪問・泊り】のサービスを柔軟に提供しご利用者さんの在宅生活を支援しています。

【小規模多機能型居宅介護事業所】がどういったサービスなのかもっと知って頂く為に地域や関係機関に丁寧に対応し今後も啓発を続けていきたい。また、次年度も引き続きご利用者さんが出来るだけ長く自宅で生活していく為にチームで協力しサービスが必要な方の生活を支援していきたいと考えている。

2. 実績報告（単位千円）

● 本体事業所

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
予算	6.800	6.800	6.800	6.800	6.800	6.800	6.800	6.800	6.800	6.800	6.800	6.800	81.600
実績	7.470	7.410	6750	7.091	7.003	6.758	7.380	7.120	6.839	6.638	6.735	7.126	84.320
達成率	110%	109%	99%	104%	103%	99%	109%	105%	101%	98%	99%	105%	103%

サテライト事業所

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
予算	2.340	2.340	2.340	2.340	2.340	2.340	2.340	2.340	2.320	2.320	2.320	2.320	25.680
実績	2.370	2.380	2.390	2.390	2.693	2.597	2.470	2.364	2.264	2.334	1.870	2.312	28.434
達成率	101%	102%	102%	102%	115%	111%	106%	101%	98%	101%	81%	100%	110%

評価：

本体及びサテライトの予算の達成は出来た。サテライトでは令和5年8月より登録者数と通い人数の変更を行っている。小規模多機能では通い的人数に対して職員配置をする必要がある為大幅な利用人数の増加はないがまだまだ伸び代はあると考えている。

今後もご家族の意向や個人の状況、ニーズに対応するため、本体・サテライトで一体的にサービス提供が出来ればと考えている。

3. 利用者の状況

年齢構成（本体事業所・令和6年3月末日現在）

	64歳以下	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳～94歳	95歳～99歳	100歳以上	合計	平均年齢
男	0	3	1	0	3	1	1	1	0	10	79.1歳
女	0	0	2	1	4	3	4	3	1	18	87.7歳
計	0	3	3	4	7	4	5	4	1	28	79.0歳

年齢構成（サテライト事業所・令和6年3月末日現在）

	64歳以下	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳～94歳	95歳～99歳	100歳以上	合計	平均年齢
男	0	0	0	0	2	0	0	2	0	4	89.5歳
女	0	0	0	1	4	2	1	0	0	8	84.7歳
計	0	0	0	1	8	2	1	0	0	12	86.3歳

利用サービス状況（本体）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
登録者数	29	29	29	29	29	27	28	28	28	26	28	29	339
通い延べ人数	442	487	442	441	397	444	456	447	417	378	402	484	4837
訪問延べ回数	676	674	676	742	699	599	646	571	562	547	556	613	7561
宿泊延べ数	118	126	118	120	116	172	155	168	130	114	128	200	1665

利用サービス状況（サテライト）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
登録者数	12	12	12	12	13	14	13	12	12	12	11	12	137
通い延べ人数	217	222	217	177	213	218	229	203	199	193	164	195	2447
訪問延べ回数	591	583	591	620	620	630	714	634	600	496	479	548	7106
宿泊延べ人数	0	0	0	1	0	0	0	0	5	24	0	0	30

本体事業所では入所待ちの方や週末帰宅の方、定期の泊まりの方が一定数確保している。

平均介護度も低くサテライトの泊りのニーズは少なくなっているが独居の方の体調不良、急な泊りの希望があった際は本体事業所での受け入れを行っている。サテライトのご利用者さんには事前の説明をしっかりと行っていきたい。

利用者介護度（本体・月末時点）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要介護1	11	12	12	12	12	11	10	11	12	12	14	16
要介護2	9	9	8	8	8	8	9	7	7	6	5	5
要介護3	6	6	6	6	6	6	6	6	6	5	4	4
要介護4	3	2	2	3	3	2	3	4	4	4	4	4
要介護5	0	0	0	0	1	1	0	1	1	1	0	0
計	29	28	28	28	30	28	28	29	30	28	27	29

利用者介護度（サテライト・月末時点）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要介護1	7	7	7	7	7	6	6	7	7	7	7	8
要介護2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3	3
要介護3	2	2	2	2	2	1	1	1	0	0	0	0
要介護4	0	0	0	0	0	1	1	1	2	2	2	1
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	11	11	11	11	11	11	11	12	12	12	12	12

4. リスクマネジメント・ご意見ご要望（サテライト含む）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
軽微事故	0	0	0	0	0	0	5	3	1	2	0	0	11
ヒヤリ	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3	4
ご要望	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

評価：

事業所内では大きなケガに繋がる事故はなかった。一方で自宅から通いの方に対しての薬の取り忘れや内服の飲ませ忘れが重なっていた。その都度話し合いを行い再発予防に努めた。

ご意見・ご要望の報告が少なくなっているが決してなくなったのではないと考えている。小さな出来事でも相手の方の気持ちに耳を傾け報告が出来るよう取り組んでいきます。

リスクやご意見があがったらすぐに出勤職員でカンファレンスを行い原因究明や再発防止に向けての対策、各スタッフへ周知の徹底を行います。

今後も防げる事故は出来るだけ防いでいきたいと考えている。

5. 行事・勉強会（サテライト含む）

	行事関係	会議・勉強会
4月	桜の花見	
5月	母の日・春のドライブ（天草）	小規模多機能連絡協議会
6月	父の日	
7月	ミニ縁日	小規模多機能連絡協議会・宇城圏域認知症懇話会事例提供
8月	ミニ夏祭り	
9月	敬老会	小規模多機能連絡協議会
10月		
11月	秋刀魚焼き会	小規模多機能連絡協議会
12月	クリスマス会	
1月	土喰どんどこや見学	小規模多機能連絡協議会
2月	バレンタインデー	地域ケア会議事例提供
3月	春の野点	内部研修

上記の他毎月、ご利用者さんの状況に応じカンファレンスや小規模ミーティングを行っている。

定期的にカンファレンスを行いチーム内の情報共有やケアの方向性の統一を行っている。

評価：

新型コロナ感染症が5類に移行した事で長らく休止していた行事を徐々に再開している。園外行事のドライブや地域の催し事等にも参加する事が出来ておりご利用者さんの笑顔も多く見られている。今後も引き続きコロナ前の日常を取り戻していく為に「みんなの家の行事」を徐々に復活させていけるようチームで取り組んでいきます。

また、スタッフの勉強会ではオンライン研修が主流になっているが対面式の研修等にも参加を促していきたいと考えている。オンライン研修を取り入れている為スタッフの研修参加の機会は増えている。対面での研修会や事例検討会にはより多くの職員に参加してもらいチーム全体のレベルアップに繋がっていければと考えています。

今後も「学びたい」「スキルアップしたい」と考えている職員には機会を提供していきたい。

その他、7月は宇城圏域認知症懇話会での事例提供を行った。遅番、夜勤以外の小規模スタッフがほぼ全員事例発表を聞きに駆けつけてくれ事業所内の団結力を感じた。

そこで他の関係機関より「スタッフへの感謝の言葉」や普段の活動を賞賛して下さる生の声を聞き職員のモチベーションアップに繋がったのではないかと考えている。

また事例提供等には積極的に協力し「小規模多機能の魅力」をもっと発信していければと考えている。

ユニット型地域密着型 介護老人福祉施設 部門

特別養護老人ホーム 悠優かしま

【事業報告】

1. 総括

5月以降、コロナ感染対策は継続したまま面会制限を緩和し、動植物園や自宅への外出等ここ数年できなかった事を徐々に再開することが出来た。令和2年から3年間入所者のコロナ感染者は0人で乗り切っていたが、9月にショート利用者1名と職員2名、1月に入所者1名と職員2名が発症した。特定での経験を踏まえ迅速な対応が出来た為、クラスターにはならずゾーニングや面会制限も10日間で終息した。

年度初めの4月～6月にかけて退所者が5名、年末から3月の退所者が5名で年間10名の退所。看取りでの退所はその内5名で後の方は入院先の病院で亡くなっている。待機者の方も転倒や病状の悪化等で、入院や老健施設に入所される方も多く、以前の様に退所後のスムーズな入所が難しくなっている。

7月以降退職の相談が相次ぎ9月末に1名、12月末に1名の退職者が出た。更に3名の職員から年度末までの退職相談があったが、1名は法人内での移動、2名は職場環境を整える事で退職時期を考慮する事になった。年度後半は働きやすい職場作りとは程遠く、ユニットリーダーも不在の状況。職員のスキルアップについても未だ課題が多く、まずは職場環境改善後に取り組んでいきたい。

2. 特養実績報告（単位千円）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
予算	12,600	13,020	12,600	13,020	13,020	12,600	13,020	12,600	13,020	13,020	11,460	13,020	153,000
実績	12,059	13,176	13,001	13,716	13,774	12,897	14,140	13,014	12,981	12,652	12,333	13,361	157,104
達成率	100.4	102.0	101.2	102.3	103.0	98.5	95.8	98.3	96.6	97.0	94.8	97.3	99.0
稼働率	91.0	96.0	98.0	99.0	100.0	100.0	99.0	97.0	92.0	91.0	95.0	98.0	平均96.3

ショートステイ実績報告（単位千円）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
予算	3,300	3,400	3,300	3,400	3,400	3,300	3,400	3,300	3,400	3,400	3,000	3,400	40,000
実績	3,659	3,678	3,365	3,136	2,927	3,282	3,066	3,520	2,952	2,970	2,825	3,268	38,648
達成率	86.7	92.8	104.2	100.4	94.7	106.1	115.4	102.0	104.6	84.7	107.7	99.8	100.0
稼働率	86.0	85.0	79.0	70.0	75.0	71.0	70.0	88.0	67.0	68.0	69.0	75.0	平均75.2

評価：春から年末にかけては、昨年に比べるとペグ交換等の定期入院以外の長期入院の方が少なかった。年末から3月に掛けて入院された方2名は3ヵ月近く状態の回復を待たれたが、そのまま入院先での退所となり、12月～3月の稼働率が下がる結果となった。

ショートステイは、平均実人数29名、平均延人数230名で昨年から引き続き実人数に対して延人数が追い付いていない状況。定期利用に繋がらず不定期の一泊二日で間が空く方も多い。

長期利用者の施設入所や入院等で急激に実績が低下した月もあった。職員の対応力に対し高評価を頂いている事業所からの新規利用相談も多く、ショート利用から特養や特定の入所に繋がるケースが増えている。

3. 利用者の状況

年齢構成（令和6年3月末日）

	64歳以下	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳～94歳	95歳～99歳	100歳以上	合計	平均年齢
男	0	0	0	0	0	1	3	1	0	5	92.4歳
女	0	0	0	0	2	4	11	5	2	24	92.3歳
計	0	0	0	0	2	5	14	6	2	29	92.3歳

利用者在籍状況（特養）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
在籍者	27	28	28	29	29	29	28	29	28	29	29	29	346
平均介護度	3.9	3.9	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.1	4.2	4.1	4.2	平均4.0
入居者	0	3	1	1	0	0	0	0	0	3	1	1	10
退居者	2	2	1	0	0	0	0	0	1	2	1	1	10
施設内看取り	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	5

短期入所利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
実人数	30	29	27	27	25	20	26	32	32	31	33	32	344
延べ数	259	262	237	220	231	213	218	264	208	210	201	234	2757
平均介護度	2.8	2.7	2.5	2.6	2.8	2.9	2.9	2.9	2.9	2.8	3.0	2.8	平均2.8

4. リスクマネジメント・ご意見ご要望

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事故	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	3
軽微事故	3	2	0	6	3	4	1	2	2	9	3	3	35
ヒヤリ	0	1	1	2	0	1	4	1	2	1	1	2	16
ご要望	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

評価：軽微事故の件数は昨年より減少しているが、ヒヤリハット報告が昨年の5倍。軽微事故が多かったのは表皮剥離や転倒。市町村へ報告を行った事故は3件。その内特養ユニットでの事故が2件、短期入所中の事故で骨折での入院が1件。3件中2件が受診や保証等の対応の遅れにより家族の不信感を煽る事になった。短期入所で年度初めの4月に起きた事故は状況が悪化し年度末まで掛かってやっと終息を迎えた。家族の思いも様々、対応の遅れ等で施設全体の不信感に繋がらない様に日頃から家族との信頼関係をしっかり構築し真摯な対応を心掛けていきたい。

5. 行事・勉強会

	行事関係	会議・勉強会
4月	茶話会（おやつ作り） 駄菓子販売	・カンファレンス ・ユニットミーティング ・ユニットリーダーミーティング ・給食委員会 ・リスク委員会
5月	鯉のぼり作り しょうぶ湯	・カンファレンス ・ユニットミーティング ・ユニットリーダーミーティング ・喀痰吸引研修 ・給食委員会 ・リスク委員会
6月	植物園へ外出行事	・カンファレンス ・ユニットミーティング ・ユニットリーダーミーティング ・喀痰吸引研修 ・リスク委員会 ・避難訓練（夜間想定） ・給食委員会
7月	七夕飾り スイカ割り	・カンファレンス ・ユニットミーティング ・ユニットリーダーミーティング ・喀痰吸引研修

		・給食委員会 ・リスク委員会 ・ミニ勉強会
8月	夏祭り～縁日（ヨーヨー釣り、駄菓子すくい、景品ゲーム等） たこ焼き、チョコバナナ等、花火見学	・カンファレンス ・ユニットミーティング ・ユニットリーダーミーティング ・給食委員会 ・リスク委員会 ・ミニ勉強会
9月	敬老会（家族招待）	・カンファレンス ・ユニットミーティング ・ユニットリーダーミーティング・リスク委員会
10月	秋の食のイベント（さんま） 動物園へ外出行事	・カンファレンス ・ユニットミーティング ・リスク委員会 ・ミニ勉強会 ・避難訓練（昼間想定） ・給食委員会
11月	ひまわり見学 銀杏見学	・カンファレンス ・ユニットミーティング ・給食委員会 ・リスク委員会 ・ミニ勉強会
12月	餅つき ゆず湯	・カンファレンス ・ユニットミーティング ・リスク委員会 ・ミニ勉強会
1月	初詣（高田神社） 正月遊び（書初め・おみくじ）	・カンファレンス ・ユニットミーティング ・給食委員会 ・リスク委員会
2月	節分豆まき 雛段飾り	・カンファレンス ・ユニットミーティング ・リスク委員会
3月	ひな祭り 花見弁当 花見ドライブ	・カンファレンス ・ユニットミーティング ・給食委員会 ・リスク委員会

評価：コロナも5月から5類に変わり外出の機会やユニット全体で集まる機会が増えた。夏祭りは屋内だったが縁日気分を味わって貰い、久しぶりに全ユニットで集まり賑やかに過ごすことが出来た。家族を呼んでの敬老会も約3年ぶりに開催。表彰式を行ったが、参加者に対しスペースが狭く窮屈な状況になった。日程や開催場所、会食については来年度に向けての課題。

通所介護事業 部門

デイサービスセンター 悠優かしま

【事業報告】

1. 総括

本年度は、知人に当事業所を勧められたと口コミで新規利用につながるケースが一定数ありこれも利用者やご家族との関係性を大切にしてきた結果と感じており、今後も利用者との関わりを多く持ち当施設を利用してよかったと思っていただけるようにしていきたい。

その一方で、一年を通して職員の入れ替わりと業務の繁雑さが重なり職員のモチベーションの維持に苦慮した。しかし、他事業所との協力体制や訪問看護との連携に努めながら乗り越えてきたことは職員にとっていい経験になったと思う。今後も業務の効率化をしつつきめ細やかなサービスを心掛けていきたい。

2. 実績報告（単位千円）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
予算	5,600	5,600	5,600	5,600	5,600	5,500	5,500	5,500	5,500	5,500	5,000	5,500	71,500
実績	5,802	5,964	6,128	5,756	5,279	5,365	5,360	5,295	5,089	4,775	4,631	4,822	64,266
達成率	103.6	106.5	109.4	102.8	94.3	97.5	97.5	96.3	92.5	86.8	92.6	87.7	89.9
稼働率	87.6	91.7	101.0	88.3	84.6	93.7	91.4	94.7	93.7	86.7	97.1	93.2	平均84.2

評価：前半は予算を上回り好調であったが後半に向けて予算を下回る実績となった。毎月一定数の新規利用者の獲得はできたが、業務が繁雑になっている中で新規の受け入れがスムーズでなかった事、積極的にPRができなかった事などが要因であり反省点でもある。

3. 利用者の状況

年齢構成（令和6年3月末現在）

	64歳以下	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳～94歳	95歳～99歳	100歳以上	合計	平均年齢
男	0	1	2	0	1	5	3	0	0	12	83.6
女	0	0	2	1	5	16	18	4	1	47	90.6
計	0	1	4	1	6	21	21	4	1	59	87.1

利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
営業日	25	26	27	25	26	26	26	26	26	24	25	25	307
実人数	75	79	78	76	70	73	71	70	70	75	73	70	880
延べ人数	612	661	731	612	612	621	613	612	606	523	563	562	7,337
平均利用者	24.5	24.5	28.1	24.8	24.5	24.8	23.6	23.5	23.3	21.8	22.5	21.6	平均24.0

利用者介護度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総合事業	18	20	18	19	17	18	18	15	17	19	16	16
要介護1	18	20	20	19	17	20	21	20	18	20	20	22
要介護2	20	19	18	17	18	18	18	20	20	22	16	20
要介護3	12	14	14	14	12	12	9	10	10	9	18	7
要介護4	5	5	6	5	4	3	3	3	3	3	1	3
要介護5	2	1	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1
計	75	79	78	76	70	73	71	70	70	75	73	70

5. リスクマネジメント・ご意見ご要望

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事故	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	3
軽微事故	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1	1	5
ヒヤリ	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
ご要望	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

評価：昨年に比べ件数は減ったが、事故が3件発生している。業務が繁雑になり職員の見守りが手薄になった時間に発生する確率が高い為、業務の見直しや職員との連携を密にしながら再発防止に努めていきたい。

6. 行事・勉強会

	行事関係	会議・勉強会
4月	花見（花見弁当）	ミーティング
5月	母の日イベント しょうぶ湯	
6月	父の日イベント 七夕飾り作り	ミーティング
7月	七夕祭り	
8月	夏祭り（スイカ割り）	ミーティング
9月	敬老会	
10月	サンマ焼き	ミーティング
11月	焼き芋大会	
12月	クリスマス会 ゆず湯	ミーティング
1月	お正月イベント	
2月	節分	ミーティング
3月		

評価：本年度も感染予防の観点から施設内で楽しめる催しを提供した。やはりサンマ焼きなど季節感のあるものを食することに関しては満足度が高かった。会議は申し送りノートや送迎前後の時間を活用しながら情報共有に務めた。勉強会は内部研修参加のみであった。

居宅介護支援事業 部門

悠優かしま 居宅介護支援事業所

【事業報告】

1. 総括

令和5年度は、毎月の利用者の増減がある中で、実績としては大きく沈み込むことはなかったが、プラスの結果に導けなかったことについての反省点がある。支援の内容については、内外の各事業所等との連携ができ、今後も関係性を大切にしながらマネジメントが的確に実施できることが大切であるとする。更に検討すべきは、人材の確保が難しい現状の中で今後も居宅介護支援事業所の運営を継続していくために、後進の介護支援専門員の育成が急務であるということである。

2. 実績報告（単位千円）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
予算	1,335	1,335	1,335	1,335	1,335	1,335	1,335	1,335	1,335	1,335	1,330	1,335	16,015
実績	1,358	1,302	1,255	1,228	1,198	1,198	1,237	1,172	1,201	1,203	1,223	1,133	14,708
稼働率	101.7	97.5	94.0	92.0	89.7	89.7	92.7	87.8	90.0	90.1	92.0	85.0	91.8

評価： 4月に目標値を達成後は、利用者増加にはつながらず、結果91.8%の実績であった。実績人数としては、昨年よりも年間で41名減少の結果。保険者別では、3月時点で嘉島町=65%、御船町=25%、益城町=7%、熊本市3%の割合で、御船町の人数が徐々に増えてきている。

3. 利用者の状況

年齢構成（令和6年3月末現在）

	64歳以下	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳～94歳	95歳～99歳	100歳以上	合計	平均年齢
男	2	2	2	3	2	7	4			22	75.1
女	0	2	3	5	10	17	23	4	1	65	88.3
計	2	4	5	8	12	24	27	4	1	87	85.0

利用状況

	男	女	利用者数	実利用者数					平均介護度		
				要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3		要介護4	要介護5
4月	26	73	99	5	7	35	28	15	6	3	1.9
5月	25	71	96	5	7	32	27	18	5	2	1.9
6月	24	68	92	5	6	30	27	17	5	2	1.9
7月	23	68	91	5	7	28	27	16	6	2	1.9
8月	24	65	89	5	8	26	28	15	5	2	1.9
9月	23	65	88	4	8	27	28	15	4	2	1.8
10月	24	68	92	5	8	30	27	15	5	2	1.8
11月	26	66	92	6	8	29	29	14	3	3	1.8
12月	26	63	89	6	8	25	29	14	4	3	1.9

1月	25	66	91	6	8	27	32	12	3	3	1.8
2月	23	69	92	6	8	30	28	13	4	3	1.8
3月	23	65	88	7	7	30	27	9	5	3	1.8
計	292	807	1099	65	90	349	337	173	55	30	1.9

4. 行事・勉強会

開催日	内容等	備考
4月11日	居宅勉強会「倫理・法令順守について」	陽光園担当
5月11日 5月18日 5月22日	法人間合同事例検討 集団指導（地域ケア会議にて） 看取りについて	ZOOM 内部研修
6月7日	居宅勉強会（ケース検討）	陽光園担当
7月12日 7月14日 7月21日	居宅勉強会（プライバシーについて） 県協会上益城・宇城支部研修 感染症研修	悠優かしま担当 ZOOM 内部研修
8月10日 8月18日	法人間合同事例検討 アルコール依存症について ※特定事業所集中減算集計（前期）	ZOOM
9月23日	県協会上益城・宇城支部研修 ※情報の公表	
10月11日	居宅勉強会（ケース検討）	陽光園担当
11月9日 11月17日	法人間合同事例検討 上益城地域成年後見制度研修会	ZOOM
12月2日 12月9日	課題分析標準項目の一部改正について 熊本県ケアプラン点検研修①	ZOOM
1月10日 1月17日 1月20日 1月30日	居宅勉強会（ケース検討） 熊本県ケアプラン点検研修② F-SOAI P記録（支援経過記録） 熊本県ケアプラン点検研修③	悠優かしま担当 ZOOM
2月8日 2月9日 2月24日	法人間合同事例検討 嘉島町在宅医療連携会議 熊本県ケアプラン点検研修④ ※特定事業所集中減算集計（後期）	ZOOM 福祉センター ZOOM
3月13日 3月21日 3月30日	認知症について 適切なケアマネジメントの手法Ⅱ 適切なケアマネジメントの手法・入門編	法人内研修 ZOOM
※	居宅会議（週1回） 嘉島町地域ケア会議（毎月1回）	

評価： 令和5年度の研修は、主にZOOMで実施、参加した。それでも、昨年同様各自の予定の調整が難しかった。業務が忙しく煩雑になれば研修どころではなくなる一面もあり、必要な実施ができるように努力しながら、情報の共有にも努めていくことが大切である。

特定施設入居者生活介護 部門

コミュニティハウス 悠優かしま ≪介護付有料老人ホーム≫

【事業報告】

1. 総括

今年度は6月に再度コロナ感染が発生し、職員2名・入居者5名が感染した。最初の感染者が出て翌日までに7名の感染を確認したが、その後の感染はなく、10日程度で終息している。2回目という事もあり、職員が落ち着いて判断・対応できていた。今後も感染対策をしっかりと継続していきたい。家族からの苦情について考えさせられる事案が2件あった。1件は介護事故によるもので、当初は納得されていたが日がたつにつれ現場の職員の対応について不満が出て、最終的には当事者に謝罪をさせなくてはならない状態になってしまった。もう1件は、認知症の方の幻視幻聴を家族がそのままとられ苦情として上がったものだが、現実には起こっていない事に対する苦情に対し違うと言う証拠もない為、謝罪をしたが後味の悪いものになった。いずれもコミュニケーション不足は考えられる。相談員やケアマネは家族と対話を行う事は多いが、現場の職員はなかなか話をする機会も無く苦手としている者も多い。今後は家族との信頼関係の構築を図る取り組みが必要であると感じている。

2. 実績報告（単位千円）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
予算	10,830	11,191	10,830	11,191	11,191	10,830	11,191	10,830	11,191	11,191	9,943	11,191	131,600
実績	10,951	10,734	10,804	11,329	10,861	10,959	11,366	10,382	10,703	11,334	10,151	9,800	129,374
達成率	101.1	95.9	99.8	101.2	97.1	101.2	101.6	95.9	95.6	101.3	102.1	87.6	98.0
稼働率	98	94	97	98	95	98	99	93	97	95	96	87	95.6

評価：

体調不良者があり入院するケースが多かった。長期入院になるケースもあり、実績の低迷につながっていると考えられる。待機者は減っている状況で、申し込みや相談は増えているが、退去者が定期的に出ている為、待機者の増加にはつながっていない。

3. 利用者の状況

年齢構成（令和6年3月末現在）

	64歳以下	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳～94歳	95歳～99歳	100歳以上	合計	平均年齢
男	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2	94.5歳
女	0	0	0	4	1	3	6	10	0	24	90.2歳
計	0	0	0	4	1	3	7	11	0	30	92.3歳

利用者籍状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
在籍者	31	30	30	31	31	30	30	29	30	31	30	29	
平均介護度	2.6	2.6	2.7	2.8	2.8	2.7	2.6	2.5	2.6	2.5	2.3	2.3	
入居者	3	2	1		1	1	2	2		1		2	15
退去者	1	1		1	1	1	1	1			1	2	10
施設内看取り						1			1			2	4

4. リスクマネジメント・ご意見ご要望

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
事故								2					2
軽微事故	2	2	8	1	6	6	4	7	7	4	1	6	54
ヒヤリ		2		1	3	3	1		3	3	2	2	20
ご要望		2							2				4

評価：

今年度も居室内・ホールでの転倒が多く、毎月何かしらの事故が発生している。センサー等も活用しているが、転倒を防ぐところには至っていない。日中はホールを1名で対応するため、見守り体制が上手く取れないことも多い。ホールからは居室の様子はわからず、居室に入ってしまうとホールが不在になり、ホールでの事故が起こってしまうような状況。今後も人員の増加は見込めない為、さらに事故発生リスクは高くなることが予想される為、検討が必要な状態である。

5. 行事・勉強会

	行事関係	会議・勉強会
4月	お菓子販売	ミーティング
5月	バラ園見学	ミーティング
6月	※コロナの為実施できず	ミーティング
7月	夏祭り準備	ミーティング
8月	ミニ夏祭り	ミーティング
9月	敬老会	ミーティング
10月	サンマ会、焼き芋	ミーティング
11月	動物園	ミーティング
12月	クリスマス会	ミーティング
1月	初詣	ミーティング
2月	バレンタインおやつバイキング	ミーティング
3月	花見	ミーティング

評価：

外出行事が徐々に増え、入居者の方も楽しみにされていた。楽しかったと声を聴き今後も継続して行っていく必要があるなと感じている。職員も一緒になって楽しむことが出来ている事は大きな成果であると感じている。

訪問看護 部門

ナーシング Plus 悠優

【事業報告】

1. 総括

令和3年1月に御船町を拠点として開設後3年が経過。エリアを上益城郡（御船町、嘉島町、益城町、山都町）美里町、熊本市（北区以外）と広範囲の支援を行ってきたが、移動距離や提供状況を検討し、熊本市の対象区域を令和6年度から南区のみに変更しました。

令和6年3月現在、嘉島町16件、益城町7件、美里5件、御船町4件、南区2件の34件中法人内紹介16件、法人外18件となっている。事務所を御船町から悠優かしま内に移転後、嘉島町包括からの依頼が定着し、法人外からの紹介も半数を占めています。

訪問看護の実績としては、嘉島拠点となり実績を重ねることで周知されてきたことや、法人内の相談体制が身近になった事で一定件数の定着は継続出来ています。

立ち上げ当初の管理者及びマネジャーは、システム上のトラブルもなく訪問看護事業の形づくりはできたと評価していたが、度重なる事務所移転や次々に管理者が退職。開設当初事業所のメンバーの入れ替わりなどもあり、書類やマニュアルの不備、管理業務の引継ぎ不足や管理業務の煩雑化、関連機関との調整などが課題となる年でした。

新年度より悠優みふねに拠点を移転したことも含め、今後の経営戦略（SWOT分析、地域へのマーケティング等）を綿密に検討する必要があると感じています。

2. 実績報告（単位千円）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
予算	2,700	2,700	2,700	2,800	2,800	2,800	2,900	2,900	2,800	2,800	3,500	4,000	35,400
実績	2,085	2,051	1,871	2,932	2,492	2,139	2,160	1,861	2,240	1,738	2,755	2,446	26,770
達成率	77.2%	76.0%	69.3%	104.7%	89.0%	76.4%	74.5%	64.2%	80.0%	62.1%	78.7%	61.2%	76.0%

評価：

令和5年度全体予算の達成率76%、月別では7月以外は予算達成に全く満たない数値となっている。原因として、御船から嘉島に拠点を移動し一時的に法人内からの紹介が多くあったが、新規紹介が伸び悩んだ一つの要因に、法人内との関係性（コミュニケーション等）に問題が生じたことも影響したと考えられます。法人内のコミュニケーションの促進及び訪問看護の役割や法人内の協働・協調を図る目的で、施設内への応援体制などの検討を行っていきましたが、まだ解決する課題や問題も多く残った状況に終わりました。

3. 利用者の状況

年齢構成

	64歳以下	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳～94歳	95歳～99歳	100歳以上	合計	平均年齢
男	0	1	2	3	1	6	5	1	0	19	84.2
女	0	0	2	6	4	11	13	6	2	44	87.8
計	0	1	4	9	5	17	18	7	2	63	86.7

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
総合事業	5	5	5	6	6	7	6	7	7	6	6	6	72
要介護1	7	7	6	6	5	4	3	2	3	4	5	6	58
要介護2	6	5	6	5	5	7	6	5	4	4	3	3	59
要介護3	4	5	4	4	2	2	3	2	2	2	2	3	35
要介護4	3	3	2	2	2	3	3	2	4	2	2	3	31
要介護5	2	2	2	2	2	2	2	4	2	2	2	2	26
その他	5	4	6	12	10	8	7	8	9	8	7	11	95

緊急時訪問看護加算算定実人員数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
予防	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
介護	7	7	6	6	4	3	2	3	4	5	4	6	57
合計	8	8	7	7	5	4	3	4	5	6	5	7	69

緊急時訪問回数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
予防	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2
合計	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2

24時間対応体制加算算定実人員数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	0	0	0	1	1	2	0	1	1	1	1	1	9
回数	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2

特別管理加算算定利用実人員数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
予防	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	9
介護	2	2	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	15
医療	2	2	2	4	4	2	3	5	4	3	3	6	40
合計	5	5	4	6	6	4	5	7	6	5	4	7	64

ターミナルケア加算（介護保険）利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
加算あり	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
加算なし	0	0	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0	4
合計	0	0	1	1	1	2	0	0	0	0	0	0	5

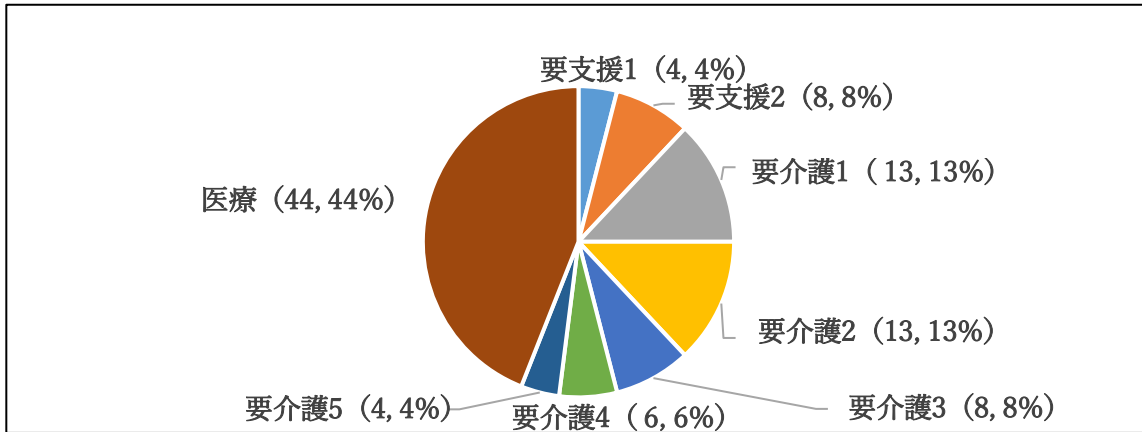
ターミナルケア療養費（医療保険）利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
加算あり	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
加算なし	0	0	0	1	2	0	0	0	1	1	0	1	6
合計	0	0	0	1	2	1	0	0	1	1	0	1	7

延べ訪問回数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支1	8	9	11	15	16	12	14	12	12	12	8	7	136
要支2	18	18	14	14	15	30	29	27	29	24	26	30	274
要介1	48	62	50	47	46	33	19	14	17	24	35	37	432
要介2	40	43	50	42	46	53	43	34	29	28	17	21	446
要介3	34	44	32	26	11	7	29	22	22	23	6	10	266
要介4	23	25	16	15	18	13	18	17	22	16	16	10	209
要介5	5	7	6	6	7	15	6	24	15	13	14	12	130
医療	104	68	63	218	163	116	132	118	142	85	67	191	1467
合計	280	276	242	383	322	279	290	268	288	225	189	318	3360

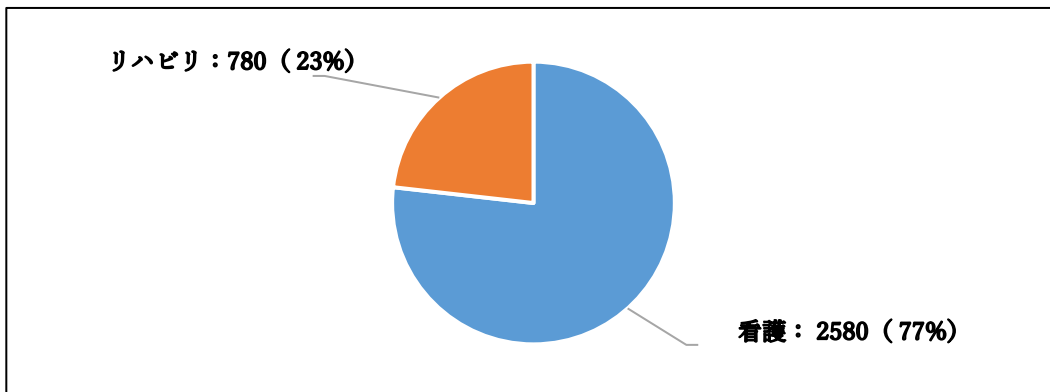
医療・介護度別訪問回数割合



職種別訪問回数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
看護	226	211	181	324	257	210	219	204	223	156	125	244	2580
リハビリ	54	65	61	59	65	69	71	64	65	69	64	74	780
合計	280	276	242	383	322	279	290	268	288	225	189	318	3360

職種別訪問回数割合

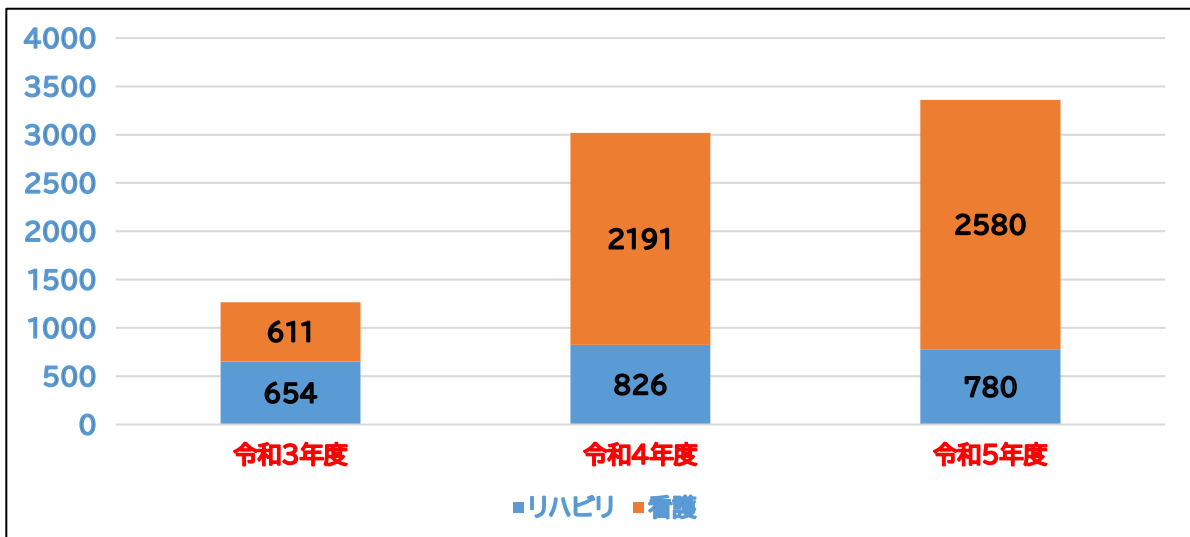


職員数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
常勤看護 (常勤兼務)	3 (1)	3 (2)	3 (3)	3 (2)	3 (2)	4 (1)	5 (1)	5 (1)	5 (1)	3 (2)	2 (1)	3 (1)
常勤准看 (常勤兼務)	0 (1)	0 (1)	0 (1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
リハビリ	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

開設後実績件数

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
リハビリ	654	826	780
看護	611	2191	2580
総件数	1265	3017	3360



4. リスクマネジメント・ご意見ご要望

①退職者が続いたため利用者から不安感や不信感の訴えが多数あった。

※対応⇒傾聴・信頼関係の構築を継続中。

②入浴介助後、洗濯機にリハビリパンツが入っており一緒に洗濯してしまったと苦情あり。

謝罪に納得されるが、訪問時に散髪をしてほしいと提供内容以外のサービスを要求。

※対応⇒担当ケアマネジャーに報告。金銭的余裕がない家庭でもあり、退職者が散髪を行っていたため継続の要望が強くあり。時間配分を行いながら対応中。

③訪問看護指示書依頼文を前任者が郵送済と記入してあったが、郵送されておらず既に受診済であったため指示切れ期間中はサービス訪問になった。

※対応⇒管理者が一括管理し以後問題発生なし。

④担当職員の退職に伴い、事業所変更及び入院し中断後、訪問再開は別事業所を希望し終了者が計5名。

※対応⇒担当ケアマネジャーと情報共有、及び謝罪。

⑤訪問時に家庭菜園の野菜を無心されて困る、来てほしくないと名指しで苦情あり。

※対応⇒ミーティングで意識統一。過剰なおもてなしもあるためお断りを契約時に説明。

5. 行事・勉強会

	会議・勉強会	
4月		
5月		
6月		
7月		

8月		
9月	上益城郡地域連携ミーティング	上谷・白崎
10月		
11月		
12月	御船町介護事業所連絡会主催の在宅ケア研修会	上谷・白崎
1月	地域連携嘉島町在宅医療連携体制検討会	白崎
2月	嘉島町医療連携体制検討会	白崎
3月	3/14にしくまもと病院主催 「本音で語る褥瘡対策2024 実践チーム医療」	佐藤・上谷

評価：

事業所内での研修は不十分な結果に終わりました。今後は義務化研修もあるため、研修に関する書類の管理及び実施計画の整備が重要課題となっています。訪問看護の質の向上を図るためにも計画的な研修会の実施、参加を行っていきたいと考えています。